

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2014 年 7 月 3 日(03.07.2014)



(10) 国際公開番号

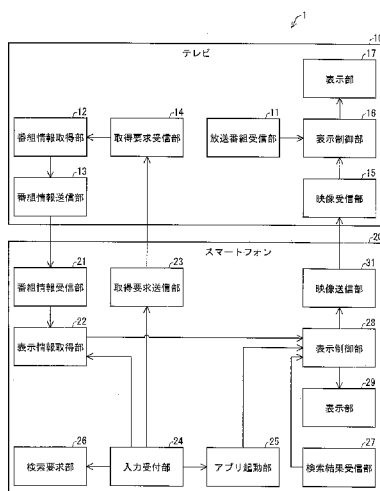
WO 2014/103641 A1

- (51) 国際特許分類:
H04N 21/431 (2011.01) H04N 21/4722 (2011.01)
H04N 21/436 (2011.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2013/082596
- (22) 国際出願日: 2013 年 12 月 4 日(04.12.2013)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願 2012-281731 2012 年 12 月 25 日(25.12.2012) JP
特願 2013-176065 2013 年 8 月 27 日(27.08.2013) JP
- (71) 出願人: シャープ株式会社(SHARP KABUSHIKI KAISHA) [JP/JP]; 〒5458522 大阪府大阪市阿倍野区長池町 2 2 番 2 2 号 Osaka (JP).
- (72) 発明者: 大前 良介(OHMAE, Ryosuke). 内藤 和真(NAITO, Kazuma). 江口 洋一(EGUCHI, Yohichi). 小笠原 堂裕(OGASAWARA, Takahiro).
- (74) 代理人: 特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADE MARK (HARAKENZO WORLD PATENT & TRADE-MARK); 〒5300041 大阪府大阪市北区天神橋 2 丁目北 2 番 6 号 大和南森町ビル Osaka (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ

[続葉有]

(54) Title: BROADCAST PROGRAM PLAYBACK SYSTEM, BROADCAST PROGRAM PLAYBACK DEVICE, AND TERMINAL DEVICE

(54) 発明の名称: 放送番組再生システム、放送番組再生装置および端末装置



- 10 Television
11 Broadcast program reception unit
12 Program information acquisition unit
13 Program information transmission unit
14 Acquisition request reception unit
15 Video reception unit
16 Display controller
17 Display unit
20 Smartphone
21 Program information reception unit
22 Display information acquisition unit
23 Acquisition request transmission unit
24 Input acceptance unit
25 App startup unit
26 Search request unit
27 Search result reception unit
28 Display controller
29 Display unit
31 Video transmission unit

(57) Abstract: This broadcast program playback system (1) is provided with: a television (10) that simultaneously displays a broadcast program and an image identical to an image being displayed on the entire screen of a smartphone (20); and a smartphone (20) that acquires, by a display information acquisition unit (22), predetermined display information on the basis of program information received from the television (10), and displays the display information in a user-selectable format on the screen.

(57) 要約: 放送番組再生システム(1)は、放送番組とスマートフォン(20)の画面全体に表示されている映像と同じ映像とを同時に表示するテレビ(10)と、テレビ(10)から受信した番組情報に基づき、所定の表示情報を表示情報取得部(22)が取得し、表示情報をユーザが選択可能な形式で画面に表示するスマートフォン(20)とを備えている。

WO 2014/103641 A1



(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR,
GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT,
NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI
(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML,
MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告 (条約第 21 条(3))

明 細 書

発明の名称：

放送番組再生システム、放送番組再生装置および端末装置

技術分野

[0001] 本発明は、放送番組を受信して表示する放送番組再生装置と、端末装置とを備えた放送番組再生システムに関する。

背景技術

[0002] 近年、スマートフォンまたはタブレット等の端末装置の普及により、テレビジョン受像機が受信した放送番組を視聴中に、当該放送番組に関連したインターネットの情報を端末装置で閲覧するユーザが増えている。

[0003] 特許文献1には、TV番組に対応するデータ情報のうち、携帯電話端末側の要求に応じた内容のデータ情報を抽出し、携帯電話端末に送信するテレビジョン受像機と、テレビジョン受像機から送信されたデータ情報のリストを表示し、ユーザによって選択された上記リストの中のデータ情報をテレビジョン受像機から受信し、画面に表示する携帯電話端末と、を含んだテレビジョンシステムが開示されている。

先行技術文献

特許文献

[0004] 特許文献1：日本国公開特許公報「特開2008-312159号公報（2008年12月25日公開）」

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0005] しかしながら、上述のような従来技術では、テレビジョン受像機に表示された放送番組に関連する情報を閲覧するために、放送番組に関連する情報が表示された端末装置と、テレビジョン受像機に表示された放送番組との両方の画面を確認する必要がある。そのため、ユーザの視点の移動回数が多くなってしまう。

[0006] また、放送番組に関連した情報を端末装置で取得する場合、例えば、検索したい文字列の入力などを端末装置で行う必要があり、入力の手間がかかってしまう。

[0007] 本発明は上記問題に鑑みてなされたものであり、その目的は、ユーザの操作の手間を省き、放送番組と当該放送番組に関する情報とを、同時にユーザに提供する放送番組再生システムを提供することにある。

課題を解決するための手段

[0008] 上記の課題を解決するために、本発明の一態様に係る放送番組再生システムは、放送番組を受信して表示する放送番組再生装置と端末装置とを備えた放送番組再生システムであって、上記放送番組再生装置は、上記放送番組に関する番組情報を取得する番組情報取得手段と、上記番組情報のうち少なくとも一部を、上記端末装置に送信する番組情報送信手段と、上記端末装置から送信された映像を受信する映像受信手段と、上記放送番組と上記映像とを同時に表示する表示手段と、を備え、上記端末装置は、上記端末装置の画面全体に表示されている映像と同じ映像を、上記放送番組再生装置に送信する映像送信手段と、上記放送番組再生装置から送信された上記番組情報を受信する番組情報受信手段と、上記番組情報に基づき、所定の表示情報を取得する表示情報取得手段と、上記表示情報をユーザが選択可能な形式で上記画面に表示する表示情報表示手段と、を備えていることを特徴としている。

[0009] 本発明の他の目的、特徴、および優れた点は、以下に示す記載によって十分分かるであろう。また、本発明の利点は、添付図面を参照した次の説明で明白になるであろう。

発明の効果

[0010] 本発明の一態様によれば、放送番組再生システムは、ユーザの手間を省き、放送番組と当該放送番組に関する情報とを、同時にユーザに提供することができるという効果を奏する。

図面の簡単な説明

[0011] [図1]本発明の実施形態1に係る、放送番組再生システムの構成を示すブロッ

ク図である。

[図2]本発明の実施形態1に係る、テレビが放送番組とスマートフォンから送信された映像とを同時に表示している放送番組再生システムにおける、検索結果表示処理の流れの一例を示すフローチャートである。

[図3]連携アプリに含まれる機能の画面の一例を示す図であり、同図中の（a）は、数字選局機能ページを示し、同図中の（b）は、上下選局機能ページを示し、同図中の（c）は、機器選択機能ページを示す。

[図4]本発明の実施形態1に係る、スマートフォンの表示画面の一例を示す図である。

[図5]本発明の実施形態1に係る、テレビおよびスマートフォンにおけるキーワードが表示された表示画面の一例を示す図である。

[図6]本発明の実施形態1に係る、テレビおよびスマートフォンにおける検索履歴が表示された表示画面の一例を示す図である。

[図7]本発明の実施形態2に係る、放送番組再生システムの構成を示すブロック図である。

[図8]本発明の実施形態2に係る、テレビが放送番組とスマートフォンから送信された映像とを同時に表示している放送番組再生システムにおける、公式ウェブサイト表示処理の流れの一例を示すフローチャートである。

[図9]本発明の実施形態2に係る、テレビおよびスマートフォンにおけるホームページ情報が表示された表示画面の一例を示す図である。

[図10]本発明の実施形態3に係る、テレビが放送番組とスマートフォンから送信された映像とを同時に表示している放送番組再生システムにおける、検索結果表示処理の流れの一例を示すフローチャートである。

[図11]本発明の実施形態3に係る、テレビが放送番組とスマートフォンから送信された映像とを同時に表示している放送番組再生システムにおける、公式ウェブサイト表示処理の流れの一例を示すフローチャートである。

発明を実施するための形態

[0012] 〔実施形態1〕

以下、本発明の実施の形態について、詳細に説明する。

[0013] (放送番組再生システムの構成)

本発明の一実施形態に係る放送番組再生システムについて、図1を参照して説明する。図1は、本発明の一実施形態（実施形態1）に係る、放送番組再生システム1の構成を示すブロック図である。

[0014] 図1に示すように、放送番組再生システム1は、放送番組を受信して表示するテレビジョン受像機（以下、テレビと称す）（放送番組再生装置）10と、スマートフォン（端末装置）20と、を備えている。スマートフォン20は、テレビ10と無線通信を行い、テレビ10を操作する。スマートフォン20とテレビ10との間の無線通信は、例えば、Miracast（登録商標）を用いて行われるが、これに限定されるものではない。また、スマートフォン20とテレビ10との通信は、有線通信であってもよい。

[0015] なお、本実施形態では、放送番組再生装置として、テレビを例に挙げて説明を行っているが、本発明はこれに限定されるものではなく、例えば、PCモニター等であってもよい。また、本実施形態では、端末装置として、スマートフォンを例に挙げて説明を行っているが、本発明はこれに限定されるものではなく、例えば、PDA（Personal Digital Assistant）等であってもよい。

[0016] また、図1に示すブロック図は、テレビ10およびスマートフォン20が有する各種機能のうち、本発明に特有なものを表現したものであり、テレビ10およびスマートフォン20が、図1に示されていない機能を有していてもよいことは言うまでもない。

[0017] (テレビ10の構成)

テレビ10は、図1に示すように、放送番組受信部11、番組情報取得部（番組情報取得手段）12、番組情報送信部（番組情報送信手段）13、取得要求受信部14、映像受信部（映像受信手段）15、表示制御部（表示手段）16、および、表示部（表示手段）17を備えている。

[0018] 放送番組受信部11は、アンテナを介して、地上波デジタル放送、BS放

送またはＣＳ放送の放送番組を受信する。放送番組受信部１１は、受信した放送番組を表示制御部１６に供給する。

[0019] 番組情報取得部１２は、アンテナを介して、放送番組受信部１１が受信した放送番組に関する番組情報を取得する。番組情報取得部１２は、取得した番組情報を番組情報送信部１３へ供給する。

[0020] 番組情報送信部１３は、番組情報取得部１２が取得した番組情報のうち、少なくとも一部を、スマートフォン２０に送信する。

[0021] 取得要求受信部１４は、スマートフォン２０から送信された番組情報の取得要求（番組情報取得要求）を受信する。取得要求受信部１４は、番組情報取得要求を受信すると、番組情報取得部１２に対し、番組情報を取得するよう指示する。

[0022] 番組情報取得部１２、番組情報送信部１３および取得要求受信部１４の具体的な動作については、後述するフローチャートにて詳細に説明する。

[0023] 映像受信部１５は、スマートフォン２０から送信された映像を受信する。映像受信部１５は、受信した映像を表示制御部１６へ供給する。

[0024] 表示制御部１６は、放送番組受信部１１が取得した放送番組と、映像受信部１５が受信した映像とを同時に表示部１７に表示させるものである。

[0025] 表示部１７は、表示制御部１６の制御により、上記放送番組と上記映像とを同時に表示する表示デバイスである。表示部１７の例としては、液晶ディスプレイ、有機ＥＬ（Electro Luminescence）ディスプレイ、プラズマディスプレイ等が挙げられる。

[0026] （スマートフォン２０の構成）

スマートフォン２０は、番組情報受信部（番組情報受信手段）２１、表示情報取得部（表示情報取得手段）２２、取得要求送信部２３、入力受付部２４、アプリ起動部２５、検索要求部（検索要求手段）２６、検索結果受信部（検索結果受信手段）２７、表示制御部（表示情報表示手段、検索結果表示手段）２８、表示部（表示情報表示手段、検索結果表示手段）２９および映像送信部（映像送信手段）３１を備えている。

- [0027] 番組情報受信部 21 は、テレビ 10 から送信された番組情報を受信する。
番組情報受信部 21 は、受信した番組情報を表示情報取得部 22 に供給する。
。
- [0028] 表示情報取得部 22 は、番組情報受信部 21 が受信した番組情報に基づき、所定の表示情報を取得する。具体的には、テレビ 10 の番組情報送信部 13 が、番組情報取得部 12 が取得した番組情報のうちの少なくとも一部として、放送番組に関するキーワードを送信し、番組情報受信部 21 が上記放送番組に関するキーワードそのものを受信した場合、表示情報取得部 22 は、表示情報として上記キーワードそのものを取得する。また、番組情報受信部 21 によって受信された番組情報が、テレビ 10 の番組情報取得部 12 が取得した番組情報のうち、少なくとも一部の場合、表示情報取得部 22 は、上記番組情報に含まれるキーワードであって、上記放送番組に関する少なくとも一つのキーワードを取得する。表示情報取得部 22 は、取得した表示情報を表示制御部 28 に供給する。
- [0029] 取得要求送信部 23 は、入力受付部 24 からの入力信号に従い、番組情報取得要求をテレビ 10 に送信する。
- [0030] 入力受付部 24 は、ユーザからの入力を受け付ける入力デバイスである。
入力受付部 24 は、例えば、表示部 29 の表面上に積層されて、表示部 29 と一体的に形成されているタッチパネルである。なお、入力受付部 24 は、タッチパネルに限定されず、ユーザからの入力を受け付けるボタン等であってもよい。
- [0031] 入力受付部 24 は、受け付けた入力の内容（例えば、タッチパネルの場合、タッチパネルに表示された G U I (Graphical User Interface) 要素のうち、どの G U I 要素に対してどのようなユーザ操作が行われたか) を示す信号（入力信号）を、表示情報取得部 22、取得要求送信部 23、アプリ起動部 25、または、検索要求部 26 に送信する。
- [0032] アプリ起動部 25 は、入力受付部 24 からの入力信号に従い、アプリケーションを起動する。アプリ起動部 25 は、起動したアプリケーションの表示

画面を表示制御部 28 に供給する。

[0033] 検索要求部 26 は、入力受付部 24 からの入力信号に従い、ユーザによって選択されたキーワードに基づく検索を検索サーバに要求する。

[0034] 検索結果受信部 27 は、検索サーバから提供された検索結果を受信し、受信した検索結果を表示制御部 28 に供給する。

[0035] 表示制御部 28 は、表示情報取得部 22 が取得した表示情報を、ユーザが選択可能な形式で表示部 29 に表示させるものである。また、表示制御部 28 は、検索結果受信部 27 から供給された検索結果を表示部 29 に表示させるものである。また、表示制御部 28 は、アプリ起動部 25 から供給されたアプリケーションの表示画面を表示部 29 に表示させる。

[0036] また、表示制御部 28 は、表示部 29 の画面全体に表示させる映像と同じ映像を映像送信部 31 に供給する。

[0037] 表示部 29 は、表示制御部 28 の制御により、映像、検索結果等を画面に表示する表示デバイスである。表示部 29 の例としては、液晶ディスプレイ、有機 E L (Electro Luminescence) ディスプレイ、プラズマディスプレイ等が挙げられる。

[0038] 映像送信部 31 は、表示制御部 28 から供給された映像であって、表示部 29 の画面全体に表示されている映像と同じ映像を、テレビ 10 に送信する。

[0039] (処理の流れ)

次に、図 2 を参照して、放送番組再生システム 1 における、処理の流れについて説明する。図 2 は、テレビ 10 が放送番組とスマートフォン 20 から送信された映像とを同時に表示している放送番組再生システム 1 における、検索結果表示処理の流れの一例を示すフローチャートである。なお、図 2 において、テレビ 10 およびスマートフォン 20 のフローチャートの間に示した破線は、テレビ 10 からスマートフォン 20、または、スマートフォン 20 からテレビ 10 に情報が送信されることを示している。

[0040] また、図 2 において、スマートフォン 20 からテレビ 10 に送信される情

報として、スマートフォン20の表示部29に表示された画面（例えば、連携アプリ画面）等記載しているが、スマートフォン20は、図2に明記された画面以外にも、表示部29の画面全体に表示されている映像と同じ映像を、テレビ10に送信している。

[0041] 図2に示すように、テレビ10が放送番組とスマートフォン20から送信された映像とを同時に表示しているとき、ユーザが連携アプリの起動指示を行うと、スマートフォン20の入力受付部24が、連携アプリの起動指示を取得する（ステップS21。以下、単にS21とする）。そして、入力受付部24は、連携アプリの起動指示を取得したことを示す入力信号をアプリ起動部25に通知する。アプリ起動部25は、上記入力信号を受け取ると、連携アプリを起動する（S22）。

[0042] ここで、連携アプリについて説明を行う。連携アプリとは、スマートフォン20に搭載されたアプリケーションであって、IP経由で接続先の機器（本実施形態においては、テレビ10）の制御を行うことができる一連の機能をセットにしたアプリケーションである。スマートフォン20の画面には、連携アプリの各機能のページ（機能ページ）が、一機能ずつ表示される。画面に表示された各機能ページの切り替えは、機能切り替え用のタブ（機能切替タブ）のタップ操作または表示された機能ページ自体へのフリック操作によって実行することができる。

[0043] 本実施形態においては、連携アプリの機能の一つとして、キーワード検索機能について説明を行うが、連携アプリの機能は、これに限定されるものではない。例えば、公式ホームページを表示する機能を有していてもよい。

[0044] 連携アプリの機能の一例について、図3を参照して説明する。図3は、連携アプリに含まれる機能の画面の一例を示す図であり、同図中の（a）は、数字選局機能ページを示し、同図中の（b）は、上下選局機能ページを示し、同図中の（c）は、機器選択機能ページを示す。図3中の（a）～（c）に示すように、スマートフォン20の画面の上段には、固定操作パネル3aが表示され、下段には、機能切替タブ3bが表示されている。固定操作パネ

ル 3 a および機能切替タブ 3 b は、連携アプリが動作している間、画面に表示され続ける固定的な GUI である。一方、画面の中段には、機能切替タブ 3 b にて選択された機能のページまたは画面へのフリック操作によって切り替えられた機能のページが表示される。

[0045] 固定操作パネル 3 a には、図 3 に示すように、電源スイッチ、音量ダウンボタン、音量アップボタン、外部出力ボタンおよび操作切替ボタン等が配置される。電源スイッチボタンは、テレビ 10 の電源のオンオフを切り替えるボタンである。音量ダウンボタンは、テレビ 10 の音量を下げるためのボタンであり、音量アップボタンは、テレビ 10 の音量を上げるためのボタンである。外部出力ボタンは、スマートフォン 20 の画面を他の機器（例えば、テレビ 10）に表示させるためのボタンである。操作切替ボタンは、連携アプリの画面から他のアプリケーションの画面や他の操作画面へ切り替えるためのボタンである。なお、固定操作パネル 3 a に配置されるボタンはこれに限定されるものではなく、その他の操作を実行するボタンを配置してもよい。また、例えば、外部（例えば、テレビ 10）にスマートフォン 20 の画面を出力している場合は、外部出力ボタンを表示しない等、スマートフォン 20 の状態によって、当該固定操作パネルに表示するボタンを変更してもよい。

[0046] 機能切替タブ 3 b は、上述したように、画面中段に表示する機能ページを切り換えるためのタブである。機能切替タブ 3 b は、機能切替タブは、図 3 中の（a）～（c）に示すように、画面中段に表示可能な機能ページの各々に対応する複数の領域に分割されている。例えば、1 番左の領域をタップすると、当該領域がハイライトされると共に、画面中段に当該領域に対応する機能ページが表示される。

[0047] また、連携アプリは、スマートフォン 20 に常駐するアプリケーションであってもよい。また、連携アプリのショートカット等をランチャーまたはノーティフィケーションに登録しておき、ユーザが容易に当該連携アプリを起動することができるようにしてもよい。

[0048] ここで、図4を用いて、ノーティフィケーションについて説明を行う。ノーティフィケーションとは、スマートフォン20の画面上の情報通知エリアである。図4は、本実施形態におけるスマートフォン20の表示画面の一例を示す図である。図4に示すように、スマートフォン20の画面には、ノーティフィケーション4aが表示されている。図4においては、ノーティフィケーション4aは、スマートフォン20の画面上部に表示されているが、ノーティフィケーション4aが表示される場所はこれに限定されない。図4におけるノーティフィケーション4aは、ユーザ操作によって画面上部から引き出されて表示されることができる。

[0049] 図4では、ユーザ操作によって、引き出されて表示されたノーティフィケーションをノーティフィケーション4bとして表している。ノーティフィケーション4b上には、連携アプリを示す情報が表示されている。ユーザがノーティフィケーション4bに表示された連携アプリを示す情報を選択することにより、スマートフォン20は、当該連携アプリを起動することができる。

[0050] 図2に戻り、放送番組再生システム1の検索結果表示処理の流れの続きを説明する。アプリ起動部25が連携アプリを起動すると、表示制御部28は、図3および図4に示すような連携アプリのある機能のページ（連携アプリ画面）を表示部29に表示させる（S23）。また、表示制御部28は、表示部29に表示させた連携アプリ画面と同じ画面を映像送信部31に供給し、映像送信部31は、当該画面をテレビ10に送信する。

[0051] テレビ10の映像受信部15が連携アプリ画面を受信すると、表示制御部16は、表示部17に放送番組と連携アプリ画面とを表示させる（S41）。

[0052] 次に、ユーザが連携アプリの各機能のうち、キーワードの検索を行う機能のページ（キーワード検索画面）への移動指示を行うと、スマートフォン20の入力受付部24が、キーワード検索画面への移動指示を取得する（S24）。そして、入力受付部24は、キーワード検索画面への移動指示を取得

したことを示す入力信号をアプリ起動部 25 および取得要求送信部 23 に送信する。

[0053] アプリ起動部 25 は、表示制御部 28 に対して、アプリケーションの表示画面として、キーワード検索画面を供給し、表示制御部 28 は、供給されたキーワード検索画面を表示部 29 に表示させる (S 25)。また、表示制御部 28 は、表示部 29 に表示させたキーワード検索画面と同じ画面を映像送信部 31 に供給し、映像送信部 31 は、当該画面をテレビ 10 に送信する。そして、テレビ 10 の映像受信部 15 がキーワード検索画面を受信すると、表示制御部 16 は、表示部 17 に放送番組とキーワード検索画面とを表示させる (S 42)。

[0054] スマートフォン 20 の取得要求送信部 23 は、入力受付部 24 からの入力信号を受信すると、テレビ 10 に対して、番組情報取得要求を送信する。具体的には、番組情報取得要求として、番組情報に含まれるキーワードの取得要求 (キーワード取得要求) を送信する (S 26)。

[0055] そして、テレビ 10 の取得要求受信部 14 は、キーワード取得要求を受信する (S 43) と、番組情報取得部 12 に、キーワード取得要求を受信した旨を通知する。番組情報取得部 12 は、上記通知を受け取ると、放送番組受信部 11 が受信した放送番組に関する番組情報を取得する (S 44)。

[0056] 番組情報送信部 13 は、番組情報取得部 12 が S 44 で取得した番組情報から、番組名、人名、地名、放送局、当該放送局の URL などのキーワードを抽出し (S 45)、スマートフォン 20 へ送信する (S 46)。なお、キーワードは、これらに限定されるものではない。

[0057] その後、スマートフォン 20 の番組情報受信部 21 がテレビ 10 から送信されたキーワードを受信する (S 27)。そして、表示情報取得部 22 は、表示情報として、番組情報受信部 21 が受信したキーワードそのものを取得し、表示制御部 28 に供給する。表示制御部 28 は、供給されたキーワードを、ユーザが選択可能な形式で表示したキーワード検索画面を表示部 29 に表示させる (S 28)。また、表示制御部 28 は、表示部 29 に表示させた

画面と同じ画面を映像送信部 31 に供給し、映像送信部 31 は、当該画面をテレビ 10 に送信する。

[0058] そして、テレビ 10 の映像受信部 15 がキーワード検索画面を受信すると、表示制御部 16 は、表示部 17 に放送番組と受信したキーワード検索画面とを表示させる（S47）。

[0059] ここで、図 5 を用いて、キーワード検索画面について説明を行う。図 5 は、本実施形態に係るテレビ 10 およびスマートフォン 20 におけるキーワードが表示された表示画面の一例を示す図である。図 5 に示すように、S28 において、スマートフォン 20 の画面には、キーワードが選択可能に表示されたキーワード検索画面 5a が表示される。キーワード検索画面 5a のキーワード（図 5 においては、「鈴木太郎」および「佐藤花子」）は選択可能に表示されている。また、テレビ 10 の画面の左側の領域 10a には、放送番組受信部 11 が受信した放送番組が表示され、右側の領域 10b には、スマートフォン 20 の画面に表示された映像が表示される。つまり、右側の領域 10b にも、スマートフォン 20 の画面に表示されたキーワード検索画面 5a が表示される。

[0060] なお、放送番組が表示される領域、および、スマートフォンの画面に表示された映像が表示される領域はこれに限定されるものではない。このように、S47 において、テレビ 10 の表示部 17 には、放送番組と映像受信部 15 が受信したキーワード検索画面とが表示される。

[0061] また、図 5 においては、キーワードとして、人名が表示されているが、キーワードは人名に限定されるものではない。

[0062] なお、キーワード検索画面への移動指示取得後に表示されるキーワード検索画面 5a には、図 5 に示すようにキーワードが表示されていてもよい。つまり、S24 の後、S25 を実行せずに、S26 を実行する構成であってもよい。

[0063] また、S25 で表示されるキーワード検索画面 5a には、キーワードが表示されず、図 5 に示す「更新」ボタンがタップされると、S26 以降が実行

され、図5に示すようなキーワードが選択可能に表示されたキーワード検索画面5aが表示されてもよい。

[0064] 図2に戻り、S28およびS47後、ユーザが表示部29に表示されたキーワードのうち、あるキーワードを選択すると、スマートフォン20の入力受付部24が、選択されたキーワードを取得し(S29)、キーワードが選択されたことを示す入力信号を、選択されたキーワードと共に、検索要求部26に供給する。また、入力受付部24は、当該入力信号を、表示情報取得部22に送信する。

[0065] 表示情報取得部22は、入力受付部24からキーワードが選択されたことを示す入力信号を受信すると、選択されたキーワードを検索するための検索エンジン(検索サーバ)の一覧を記憶部(図示しない)から取得し、表示制御部28に供給する。表示制御部28は、供給された検索エンジンの一覧を、ユーザが選択可能な形式で、キーワード検索画面上にポップアップ表示させる(S30)。具体的には、表示制御部28は、図5に示すような検索エンジン一覧5bをポップアップで表示させる。また、表示制御部28は、表示部29に表示させた画面と同じ画面を映像送信部31に供給し、映像送信部31は、当該画面をテレビ10に送信する。

[0066] そして、テレビ10の映像受信部15が検索エンジンの一覧が表示された画面を受信すると、表示制御部16は、表示部17に放送番組と受信した画面とを表示させる(S48)。

[0067] その後、ユーザが表示部29に一覧表示された検索エンジンのうち、ある検索エンジンを選択すると、スマートフォン20の入力受付部24が、選択された検索エンジンを取得し(S31)、検索エンジンが選択されたことを示す入力信号を、選択された検索エンジンと共に、検索要求部26に供給する。

[0068] 検索要求部26は、ユーザが選択したキーワードを、ユーザが選択した検索エンジンで検索するために必要なフォーマット(検索クエリ)に変換し、ユーザによって選択されたキーワードに基づく検索を、ユーザが選択した検

索エンジンに要求する。具体的には、選択された検索エンジンのブラウザを起動し、当該ブラウザ上で、ユーザによって選択されたキーワードの検索を行う（S 3 2）。

[0069] その後、検索エンジンからの検索結果を検索結果受信部 2 7 が受信すると、検索結果受信部 2 7 は、検索結果の画面（検索結果画面）を表示制御部 2 8 に供給する。表示制御部 2 8 は、検索結果受信部 2 7 から供給された検索結果画面を表示部 2 9 に表示させる（S 3 3）。また、表示制御部 2 8 は、表示部 2 9 に表示させた画面と同じ画面を映像送信部 3 1 に供給し、映像送信部 3 1 は、当該画面をテレビ 1 0 に送信する。

[0070] そして、テレビ 1 0 の映像受信部 1 5 が検索結果画面を受信すると、表示制御部 1 6 は、表示部 1 7 に放送番組と受信した画面とを表示させる（S 4 9）。

[0071] これにより、テレビ 1 0 は、ユーザが選択したキーワードをユーザが選択した検索エンジンでスマートフォン 2 0 が検索した結果の画面と同じ画面と、放送番組とを表示することができる。

[0072] 以上のように、本実施形態に係る放送番組再生システム 1 は、放送番組を受信して表示するテレビ 1 0 と、スマートフォン 2 0 と、を備えている。テレビ 1 0 は、放送番組に関する番組情報を取得し、番組情報のうち少なくとも一部を、スマートフォン 2 0 に送信する。また、テレビ 1 0 は、スマートフォン 2 0 から送信された映像を受信し、上記放送番組と上記映像とを同時に表示する。スマートフォン 2 0 は、テレビ 1 0 から送信された番組情報を受信し、上記番組情報に基づき、所定の表示情報を取得し、当該表示情報を、ユーザが選択可能な形式で画面に表示する。また、スマートフォン 2 0 が、当該スマートフォン 2 0 の画面全体に表示されている映像と同じ映像を、テレビ 1 0 に送信する。

[0073] 上記の構成によれば、スマートフォン 2 0 が、テレビ 1 0 が表示している放送番組に関する番組情報のうち少なくとも一部を、テレビ 1 0 から受信し、ユーザが選択可能な形式で画面に表示するため、放送番組再生システム 1

は、テレビ１０の画面で、放送番組と、当該放送番組に関する番組情報の表示情報との両方を、ユーザに提供することができる。

[0074] また、テレビ１０には、スマートフォン２０の画面全体に表示されている映像と同じ映像が表示されているため、ユーザは、スマートフォン２０の画面に視点を移動させることなく、テレビ１０の画面を見て、スマートフォン２０の画面に表示された表示情報のうち、所望の表示情報を選択する操作を行うことができる。これにより、スマートフォン２０の画面上で放送番組に関する番組情報を入力する場合に比べ、ユーザの手間を省くことができる。

[0075] また、本実施形態に係る放送番組再生システム１のテレビ１０の番組情報送信部１３が、スマートフォン２０に対し、放送番組に関するキーワードを送信し、スマートフォン２０の表示情報取得部２２が表示情報として、上記キーワードそのものを取得する。そして、上記キーワードがユーザによって選択された場合、スマートフォン２０は、検索サーバに上記キーワードに基づく検索を要求し、上記検索サーバから提供された検索結果を受信する。そして、スマートフォン２０は、受信した検索結果を画面に表示し、当該スマートフォン２０の画面全体に表示されている映像と同じ映像を、テレビ１０に送信する。テレビ１０は、受信した映像を画面に表示する。

[0076] 上記の構成によれば、テレビ１０が番組情報のうち少なくとも一部として、放送番組に関するキーワードを送信し、スマートフォン２０が受信したキーワードをユーザが選択可能な形式で画面に表示するため、放送番組再生システム１は、テレビ１０の画面で、放送番組と、当該放送番組に関するキーワードとの両方を、ユーザに提供することができる。また、ユーザは、スマートフォン２０の画面に視点を移動させることなく、テレビ１０の画面上で、検索したいキーワードを選択することができる。これにより、検索したい文字列をスマートフォン２０の画面上で入力する手間を省くことができ、操作性を向上させることができる。

[0077] また、上記キーワードがユーザによって選択された場合、スマートフォン２０は、上記キーワードに基づく検索を要求した検索サーバから提供された

検索結果を画面に表示し、テレビ１０は、放送番組と、上記検索結果とを画面に表示する。これにより、放送番組再生システム１は、ユーザによって選択されたキーワードであって、上記放送番組に関するキーワードの検索結果を、放送番組と共にユーザに提供することができる。

[0078] なお、Ｓ４５において、テレビ１０の番組情報送信部１３が番組情報からキーワードを抽出することについて説明を行ったが、キーワードの抽出は、スマートフォン２０内で行ってもよい。つまり、番組情報送信部１３が、番組情報取得部１２が取得した番組情報のうち、少なくとも一部を、スマートフォン２０に送信し、スマートフォン２０の番組情報受信部２１が、番組情報の少なくとも一部を受信したとき、表示情報取得部２２が、上記番組情報からキーワードを抽出する構成であってもよい。

[0079] 上記の構成によれば、スマートフォン２０が、テレビ１０が表示している放送番組に関する番組情報のうち少なくとも一部から、上記放送番組に関する少なくとも一つのキーワードを取得し、当該キーワードをユーザが選択可能な形式で画面に表示するため、放送番組再生システム１は、テレビ１０の画面で、放送番組と、当該放送番組に関するキーワードとの両方を、ユーザに提供することができる。また、ユーザは、スマートフォン２０の画面に視点を移動させることなく、テレビ１０の画面上で、検索したいキーワードを選択することができる。これにより、検索したい文字列をスマートフォン２０の画面上で入力する手間を省くことができ、操作性を向上させることができる。

[0080] また、上記キーワードがユーザによって選択された場合、スマートフォン２０は、上記キーワードに基づく検索を要求した検索サーバから提供された検索結果を画面に表示し、テレビ１０は、放送番組と、上記検索結果とを画面に表示する。これにより、放送番組再生システム１は、ユーザによって選択されたキーワードであって、上記放送番組に関するキーワードの検索結果を、放送番組と共にユーザに提供することができる。

[0081] これにより、ユーザは、簡単な操作で、テレビ１０に表示されている放送

番組に関する情報、例えば、放送番組の出演者のプロフィール、放送番組中に紹介された地域の情報、当該放送番組を視聴している視聴者のコメント等を、テレビ１０の画面上で、当該放送番組と共に確認することができる。

[0082] （検索履歴の表示方法）

次に、図６を参照して、検索履歴の表示方法について説明を行う。図６は、本発明の実施形態１に係る、テレビ１０およびスマートフォン２０における検索履歴が表示された表示画面の一例を示す図である。

[0083] 図５に示したキーワード検索画面５aにおける「検索履歴」ボタンがタップされると、スマートフォン２０の画面には、図６に示すような検索履歴画面６aが表示される。検索履歴画面６aには、以前に検索したキーワード（例えば、図６においては「田中次郎」など）が検索日時と検索した検索エンジンと共に、選択可能な形式で表示される。この時表示されるキーワードは、放送番組に関連していなくてもよい。

[0084] 検索履歴画面６aに表示されたキーワードの何れかをユーザが選択すると、検索要求部２６は、ユーザが選択したキーワードであって、以前に検索されたキーワードを、当該キーワードが以前に検索された時に使用した検索エンジンで検索する。そして、検索エンジンからの検索結果を検索結果受信部２７が受信すると、表示制御部２８は、検索結果画面を表示部２９に表示させる。また、映像送信部３１は、当該画面をテレビ１０に送信する。そして、テレビ１０の表示制御部１６は、表示部１７に放送番組と受信した画面とを表示させる。

[0085] このように、スマートフォン２０が検索履歴を表示することにより、以前に検索したキーワードを簡単に検索することができる。

[0086] （変形例）

本実施形態において、スマートフォン２０がキーワードを検索サーバで検索することについて説明を行ったが、スマートフォン２０は、キーワードを当該スマートフォン２０内で検索する構成であってもよい。例えば、キーワードが住所などの位置情報であった場合、スマートフォン２０は、GPSな

どの位置情報を利用して、キーワードの位置情報から特定される位置の付近の情報（例えば、キーワードの位置情報に含まれる住所、または、当該住所の付近で撮影した写真等）を検索し、表示してもよい。

[0087] 〔実施形態２〕

本発明の他の実施形態（実施形態２）について、図７～図９に基づいて説明すれば、以下のとおりである。

[0088] （放送番組再生システムの構成）

図７は、本発明の実施形態２に係る放送番組再生システム７の構成を示すブロック図である。なお、上記実施形態１にて説明した部材と同じ機能を有する部材については、同じ符号を付記し、その説明を省略する。

[0089] 図７に示すように、放送番組再生システム７は、放送番組を受信して表示するテレビ１０と、スマートフォン（端末装置）７０と、を備えている。スマートフォン７０は、テレビ１０と無線通信を行い、テレビ１０を操作する。スマートフォン７０とテレビ１０との間の無線通信は、例えば、M i r a c a s t（登録商標）を用いて行われるが、これに限定されるものではない。また、スマートフォン７０とテレビ１０との通信は、有線通信であってもよい。

[0090] なお、本実施形態では、端末装置として、スマートフォンを例に挙げて説明を行っているが、本発明はこれに限定されるものではなく、例えば、ＰＤＡ等であってもよい。

[0091] また、図７に示すブロック図は、テレビ１０およびスマートフォン７０が有する各種機能のうち、本発明に特有なものを表現したものであり、テレビ１０およびスマートフォン７０が、図７に示されていない機能を有していてもよいことは言うまでもない。

[0092] （スマートフォン７０の構成）

スマートフォン７０は、番組情報受信部（番組情報受信手段）２１、表示情報取得部（表示情報取得手段）７２、取得要求送信部２３、入力受付部２４、アプリ起動部２５、表示制御部（表示情報表示手段、ホームページ表示

手段) 7 8、表示部(表示情報表示手段、ホームページ表示手段) 2 9、映像送信部(映像送信手段) 3 1 およびホームページ取得部(ホームページ取得手段) 3 2 を備えている。

[0093] 表示情報取得部 7 2 は、番組情報受信部 2 1 が受信した番組情報に基づき、所定の表示情報を取得する。具体的には、番組情報受信部 2 1 によって受信された番組情報が、放送番組を提供する放送局を示す識別子の場合、表示情報取得部 7 2 は、上記識別子によって特定される上記放送局の、公式ウェブサイトへユーザを誘導する表示情報を取得する。表示情報取得部 7 2 は、取得した表示情報を表示制御部 7 8 に供給する。

[0094] 表示制御部 7 8 は、表示情報取得部 7 2 が取得した表示情報を、ユーザが選択可能な形式で表示部 2 9 に表示させるものである。また、表示制御部 7 8 は、ホームページ取得部 3 2 から供給されたホームページを表示部 2 9 に表示させるものである。また、表示制御部 7 8 は、アプリ起動部 2 5 から供給されたアプリケーションの表示画面を表示部 2 9 に表示させる。また、表示制御部 7 8 は、表示部 2 9 の画面全体に表示させる映像と同じ映像を映像送信部 3 1 に供給する。

[0095] ホームページ取得部 3 2 は、入力受付部 2 4 からの入力信号に従い、ユーザによって選択された表示情報に関連付けられた公式ウェブサイトにアクセスして、そのホームページを取得する。ホームページ取得部 3 2 は、取得したホームページを表示制御部 7 8 に供給する。

[0096] (処理の流れ)

次に、図 8 を参照して、放送番組再生システム 7 における、処理の流れについて説明する。図 8 は、テレビ 1 0 が放送番組とスマートフォン 7 0 から送信された映像とを同時に表示している放送番組再生システム 7 における、公式ウェブサイト表示処理の流れの一例を示すフローチャートである。なお、図 7 において、テレビ 1 0 およびスマートフォン 7 0 のフローチャートの間に示した破線は、テレビ 1 0 からスマートフォン 7 0、または、スマートフォン 7 0 からテレビ 1 0 に情報が送信されることを示している。

- [0097] また、図 7 において、スマートフォン 70 からテレビ 10 に送信される情報として、スマートフォン 70 の表示部 29 に表示された画面（例えば、連携アプリ画面）等記載しているが、スマートフォン 70 は、図 7 に明記された画面以外にも、表示部 29 の画面全体に表示されている映像と同じ映像を、テレビ 10 に送信している。
- [0098] 図 7 における S 81～S 83、および S 101 は、それぞれ、図 2 における S 21～S 23、および S 41 と同じ処理であるため、説明を省略する。
- [0099] S 83 後、ユーザが連携アプリの各機能のうち、公式ウェブサイトの検索を行う機能のページ（公式ウェブサイト検索画面）への移動指示を行うと、スマートフォン 70 の入力受付部 24 が、公式ウェブサイト検索画面への移動指示を取得する（S 84）。そして、入力受付部 24 は、公式ウェブサイト検索画面への移動指示を取得したことを示す入力信号をアプリ起動部 25 および取得要求送信部 23 に送信する。
- [0100] アプリ起動部 25 は、表示制御部 78 に対して、アプリケーションの表示画面として、公式ウェブサイト検索画面を供給し、表示制御部 78 は、供給された公式ウェブサイト検索画面を表示部 29 に表示させる（S 85）。また、表示制御部 78 は、表示部 29 に表示させた公式ウェブサイト検索画面と同じ画面を映像送信部 31 に供給し、映像送信部 31 は、当該画面をテレビ 10 に送信する。
- [0101] そして、テレビ 10 の映像受信部 15 が公式ウェブサイト検索画面を受信すると、表示制御部 16 は、表示部 17 に放送番組と公式ウェブサイト検索画面とを表示させる（S 102）。
- [0102] スマートフォン 70 の取得要求送信部 23 は、入力受付部 24 からの入力信号を受信すると、テレビ 10 に対して、番組情報取得要求を送信する。具体的には、番組情報取得要求として、放送番組を提供する放送局を示す識別子の取得要求（放送局情報取得要求）を送信する（S 86）。
- [0103] そして、テレビ 10 の取得要求受信部 14 は、放送局情報取得要求を受信する（S 103）と、番組情報取得部 12 に、放送局情報取得要求を受信し

た旨を通知する。番組情報取得部 12 は、上記通知を受け取ると、放送番組受信部 11 が受信した放送番組に関する番組情報を取得する（S104）。

[0104] 番組情報送信部 13 は、番組情報取得部 12 が S104 で取得した番組情報から、放送局を示す識別子を抽出し、当該識別子を含む放送局情報をスマートフォン 70 へ送信する（S105）。なお、番組情報送信部 13 は、放送局情報以外にも、番組名および出演者名等、放送番組に関するキーワードを送信してもよい。

[0105] その後、スマートフォン 70 の番組情報受信部 21 がテレビ 10 から送信された放送局情報を受信する（S87）。そして、表示情報取得部 72 は、表示情報として、上記識別子によって特定される放送局の公式ウェブサイトへ誘導する情報（公式ウェブサイト情報）を取得する。具体的には、表示情報取得部 72 は、放送局を示す識別子から当該放送局を特定し、当該識別子を含む放送局情報に埋め込まれている当該放送局の公式ウェブサイトの URL を取得する。また、上記放送局をウェブ上で検索することにより、当該放送局の公式ウェブサイトの URL を取得してもよい。また、クラウド上のデータベースであって、放送局と当該放送局の公式ウェブサイトの URL とが関連付けて記憶されているデータベースをルックアップすることにより当該放送局の公式ウェブサイトの URL を取得してもよい。そして、表示情報取得部 72 は、表示情報として、放送局の公式ウェブサイトへ誘導する情報（例えば、取得した URL そのもの、URL で示されたホームページの画像、URL で示されたホームページへのリンクが張られた画像等）を取得する（S88）。

[0106] また、表示情報取得部 72 は、表示情報として、公式ウェブサイトの現在放送中の放送番組に関連しているウェブサイト（例えば、放送番組の公式ウェブサイト）へ誘導する情報、放送番組の番組名で検索した結果のページ（検索結果画面）を表示する情報等を取得する。以降、ウェブサイトへ誘導する表示情報等、表示情報取得部 72 が取得した表示情報をホームページ情報とも呼ぶ。

- [0107] 表示情報取得部 7 2 は、取得したホームページ情報を、表示制御部 7 8 に供給する。表示制御部 7 8 は、供給されたホームページ情報を、ユーザが選択可能な形式で表示した一覧（ホームページ情報一覧）を含んだ公式ウェブサイト検索画面を表示部 2 9 に表示させる（S 8 9）。また、表示制御部 7 8 は、表示部 2 9 に表示させた画面と同じ画面を映像送信部 3 1 に供給し、映像送信部 3 1 は、当該画面をテレビ 1 0 に送信する。
- [0108] そして、テレビ 1 0 の映像受信部 1 5 がホームページ情報一覧を含んだ公式ウェブサイト検索画面を受信すると、表示制御部 1 6 は、表示部 1 7 に放送番組と受信したホームページ情報一覧を含んだ公式ウェブサイト検索画面とを表示させる（S 1 0 6）。
- [0109] ここで、図 9 を用いて、ホームページ情報一覧を含んだ公式ウェブサイト検索画面について説明を行う。図 9 は、本実施形態に係るテレビ 1 0 およびスマートフォン 7 0 におけるホームページ情報が表示された表示画面の一例を示す図である。図 9 に示すように、S 8 9 において、スマートフォン 2 0 の画面には、ホームページ情報が選択可能に表示された公式ウェブサイト検索画面 9 a が表示される。公式ウェブサイト検索画面 9 a のホームページ情報（図 9 においては、公式ウェブサイトへのリンクが張られた文字列「X Y Z テレビのホームページへ」など）は選択可能に表示されている。また、テレビ 1 0 の画面の左側の領域 1 0 a には、放送番組受信部 1 1 が受信した放送番組が表示され、右側の領域 1 0 b には、スマートフォン 7 0 の画面に表示された映像が表示される。つまり、右側の領域 1 0 b にも、スマートフォン 7 0 の画面に表示されたホームページ情報が表示される。
- [0110] なお、放送番組が表示される領域、および、スマートフォンの画面に表示された映像が表示される領域はこれに限定されるものではない。このように、S 1 0 6 において、テレビ 1 0 の表示部 1 7 には、放送番組と映像受信部 1 5 が受信した公式ウェブサイト検索画面とが表示される。
- [0111] なお、公式ウェブサイト検索画面への移動指示取得後に表示される公式ウェブサイト検索画面 9 a には、図 9 に示すようにホームページ情報が表示さ

れていてもよい。つまり、S 8 4 の後、S 8 5 を実行せずに、S 8 6 を実行する構成であってもよい。

[0112] 図 8 に戻り、S 8 9 および S 1 0 6 後、ユーザが表示部 2 9 に表示されたホームページ情報のうち、あるホームページ情報を選択すると、スマートフォン 7 0 の入力受付部 2 4 が、選択されたホームページ情報を取得し（S 9 0）、ホームページ情報が選択されたことを示す入力信号を、選択されたホームページ情報に関連付けられた URL と共に、ホームページ取得部 3 2 に供給する。

[0113] ホームページ取得部 3 2 は、入力受付部 2 4 から供給された URL によって特定されるウェブサイト（例えば、放送局の公式ウェブサイト）にアクセスして、そのリンク先（ホームページ）を取得する。そして、取得したホームページ（リンク先画面）を表示制御部 7 8 に供給する。表示制御部 7 8 は、ホームページ取得部 3 2 から供給されたホームページを表示部 2 9 に表示させる（S 9 1）。また、表示制御部 7 8 は、表示部 2 9 に表示させた画面と同じ画面を映像送信部 3 1 に供給し、映像送信部 3 1 は、当該画面をテレビ 1 0 に送信する。

[0114] そして、テレビ 1 0 の映像受信部 1 5 がリンク先画面を受信すると、表示制御部 1 6 は、表示部 1 7 に放送番組と受信した画面とを表示させる（S 1 0 7）。

[0115] これにより、テレビ 1 0 は、スマートフォン 7 0 に表示されている、ユーザが選択したホームページ情報のウェブサイトのホームページの画面と同じ画面と、放送番組とを表示することができる。

[0116] なお、本実施形態において、放送番組を提供する放送局は、識別子によって特定されることを例に説明を行ったが、本発明はこれに限定されない。例えば、スマートフォン 7 0 の位置情報を取得し、当該位置情報と上記識別子とから、放送番組を提供する放送局を特定する構成であってもよい。

[0117] また、スマートフォン 7 0 は、テレビ 1 0 から送信された放送番組の番組情報に、当該放送番組のスポンサーを示す情報が含まれている場合、当該ス

ポンサーのホームページへ誘導する表示情報を取得し、表示する構成であってもよい。

[0118] 以上のように、本実施形態に係る放送番組再生システム 7 のテレビ 10 の番組情報送信部 13 が、スマートフォン 70 に対し、放送番組を提供する放送局を示す識別子を送信し、スマートフォン 70 の表示情報取得部 72 が表示情報として、上記識別子によって特定される上記放送局の公式ウェブサイトへユーザを誘導する表示情報を取得する。そして、上記表示情報がユーザによって選択された場合、スマートフォン 70 は、上記公式ウェブサイトにアクセスしてそのホームページを取得し、上記ホームページを上記画面に表示する。そして、スマートフォン 70 は、当該スマートフォン 70 の画面全体に表示されている映像と同じ映像を、テレビ 10 に送信する。テレビ 10 は、受信した映像を画面に表示する。

[0119] 上記の構成によれば、テレビ 10 が番組情報のうち少なくとも一部として、放送番組を提供する放送局を示す識別子を送信し、スマートフォン 70 が受信した識別子によって特定される放送局の公式ウェブサイトへユーザを誘導する表示情報を、ユーザが選択可能な形式で画面に表示するため、放送番組再生システム 7 は、テレビ 10 の画面で、放送番組と、当該放送番組の放送局の公式ウェブサイトへユーザを誘導する表示情報との両方を、ユーザに提供することができる。また、ユーザは、スマートフォン 70 の画面に視点を移動させることなく、当該表示情報を選択することで、テレビ 10 の画面上で、放送局の公式ウェブサイトにアクセスするための操作をおこなうことができる。これにより、放送局の公式ウェブサイトを検索するという操作をスマートフォン 70 の画面上で行う手間を省くことができ、操作性を向上させることができる。

[0120] また、上記表示情報がユーザによって選択された場合、スマートフォン 70 は、上記公式ウェブサイトにアクセスしてそのホームページを取得し、取得したホームページを画面に表示する。そして、テレビ 10 は、放送番組と、上記ホームページとを画面に表示する。これにより、放送番組再生システ

ム 7 は、ユーザによって選択された公式ホームページを、放送番組と共にユーザに提供することができる。

[0121] 以上、公式ウェブサイトとして説明してきたが、「公式」なものに限らず、非公式、プライベートなウェブサイトであっても、公式ウェブサイトと同様の情報が得られるウェブサイトであれば良い。即ち、放送局に関連するウェブサイトであれば良い。

[0122] 〔実施形態 3〕

（視聴情報との連動）

上述した実施形態では、ユーザが連携アプリの起動指示を行うと、スマートフォン 20 において連携アプリが起動される構成を示したが、必ずしもこれに限定されるわけではない。例えば、ユーザが放送番組を視聴中に、スマートフォン 20 が連携アプリを自動的に起動して、実施形態 1 の検索結果表示処理を行ってもよい。以下では、図 10 を参照して、ユーザが放送番組を視聴中に連携アプリを自動的に起動する場合の放送番組再生システム 1 における処理の流れについて説明する。図 10 は、テレビ 10 が放送番組とスマートフォン 20 から送信された映像とを同時に表示している放送番組再生システム 1 における、検索結果表示処理の流れの一例を示すフローチャートである。なお、図 10 において、テレビ 10 およびスマートフォン 20 のフローチャートの間に示した破線は、テレビ 10 からスマートフォン 20、または、スマートフォン 20 からテレビ 10 に情報が送信されることを示している。

[0123] 図 10 に示すように、テレビ 10 が放送番組とスマートフォン 20 から送信された映像とを同時に表示しているとき、テレビ 10 の番組情報取得部 12 が、放送番組受信部 11 が受信した放送番組に関する番組情報を取得する（S 39）。そして、番組情報送信部 13 は、番組情報取得部 12 が S 39 で取得した番組情報から、「現在視聴している放送局」および「現在視聴している番組名」の情報（視聴情報）を抽出して、当該視聴情報をスマートフォン 70 へ送信する（S 40）。なお、番組情報送信部 13 が送信する「現

在視聴している放送局」の情報とは、より具体的には放送番組受信部 11 が受信している放送番組の放送局の情報であり、ネットワーク種別（地上波デジタル放送、BS放送、およびCS放送の種別）ならびに当該放送局を示す識別子（サービスID）を含む情報である。

[0124] そして、スマートフォン70の番組情報受信部21は、上記視聴情報を受信する（S20）と、視聴情報を受信したことを示す入力信号をアプリ起動部25に通知する。アプリ起動部25は、上記入力信号を受け取ると、視聴情報に含まれる識別子から放送局を特定し、特定した放送局の連携アプリを起動する（S22）。放送局の連携アプリとは、当該放送局に関連づけられたアプリケーション（例えば、放送局公式のアプリケーション）のことを指す。換言すれば、放送局の連携アプリとは、受信した視聴情報に関連づけられたアプリケーションである。連携アプリのその他の詳細については、例えば実施形態1において説明した通りである。

[0125] 図10におけるS23以降ならびにS42以降の処理は、それぞれ図2におけるS23以降ならびにS42以降の処理と同じ処理であるため、説明を省略する。

[0126] なお、ユーザが放送番組を視聴中に、スマートフォン20が連携アプリを自動的に起動して、実施形態2の公式ウェブサイト表示処理を行ってもよい。以下では、図11を参照して、ユーザが放送番組を視聴中に連携アプリを自動的に起動する場合の放送番組再生システム1における処理の流れについて説明する。図11は、テレビ10が放送番組とスマートフォン20から送信された映像とを同時に表示している放送番組再生システム1における、公式ウェブサイト表示処理の流れの一例を示すフローチャートである。なお、図11において、テレビ10およびスマートフォン20のフローチャートの間に示した破線は、テレビ10からスマートフォン20、または、スマートフォン20からテレビ10に情報が送信されることを示している。

[0127] 図11に示すように、テレビ10が放送番組とスマートフォン20から送信された映像とを同時に表示しているとき、テレビ10の番組情報取得部1

2 が、放送番組受信部 11 が受信した放送番組に関する番組情報を取得する (S99)。そして、番組情報送信部 13 は、番組情報取得部 12 が S99 で取得した番組情報から、視聴情報を抽出して、当該視聴情報をスマートフォン 70 へ送信する (S100)。

[0128] そして、スマートフォン 70 の番組情報受信部 21 は、上記視聴情報を受信する (S80) と、視聴情報を受信したことを示す入力信号をアプリ起動部 25 に通知する。アプリ起動部 25 は、上記入力信号を受け取ると、視聴情報に含まれる識別子から放送局を特定し、特定した放送局の連携アプリを起動する (S82)。

[0129] 図 11 における S83 以降ならびに S101 以降の処理は、それぞれ図 2 における S83 以降ならびに S101 以降の処理と同じ処理であるため、説明を省略する。

[0130] 番組情報取得部 12 は、例えば放送番組が変更されたタイミングで番組情報 (視聴情報) を取得してもよいし、予め定められたタイミング (例えば、所定の時間おき) で番組情報 (視聴情報) を取得してもよい。なお、放送番組が変更されたタイミングとは、ユーザによってテレビ 10 の選局が行われたタイミング、または放送番組が終了して次の放送番組に切り替わったタイミング等である。

[0131] 以上により、放送番組が変更されたタイミングあるいは予め定められたタイミングで番組情報取得部 12 が放送番組の番組情報を取得すると、アプリ起動部 25 が連携アプリを起動する。したがって、ユーザが連携アプリの起動指示を行わなくても連携アプリが自動的に起動するので、ユーザの手間を省くことができる。特に、放送番組の放送局に応じて、当該放送局の連携アプリを起動する構成にすることにより、各放送局が提供するアプリケーションを利用することができる。

[0132] また、以上の説明から明らかなように、本実施形態に記載された構成は、上記端末装置 (スマートフォン 70) が、表示情報取得手段 (表示情報取得部 22) 及び表示情報表示手段 (表示制御部 28) を制御するアプリケーション

ョン（連携アプリ）の起動を制御する起動制御手段（アプリ起動部２５）を更に備え、番組情報取得手段（番組情報取得部２２）は、上記放送番組再生装置（テレビ１０）が受信する放送番組が変更されたタイミング、あるいは所定のタイミングで、放送番組に関する番組情報を取得し、上記番組情報送信手段（番組情報送信部１３）は、上記番組情報取得手段が取得した番組情報のうち少なくとも一部を、上記端末装置に送信し、上記起動制御手段は、上記番組情報受信手段（番組情報受信部２１）が上記番組情報を受信したことをトリガーとして、上記アプリケーションを起動させる構成であると表現することもできる。

[0133] （録画番組に関するキーワードの取得）

以上では、放送番組の番組情報に含まれるキーワードを取得しているが、必ずしもこれに限定されるわけではない。例えば、テレビ１０によって録画された放送番組（録画番組）の番組情報に含まれるキーワードを取得してもよい。この場合、テレビ１０によって放送番組を録画する際に、番組情報取得部１２が当該放送番組の番組情報を取得し、テレビ１０の図示しない記憶部に当該放送番組のデータと一緒に当該放送番組の番組情報を記憶させておく。ユーザが録画番組を視聴中に、キーワードの検索を行う機能のページへの移動指示を行うと、番組情報取得部１２は、録画番組に関する番組情報を記憶部から取得する。そして、番組情報送信部１３が、番組情報取得部１２が取得した番組情報のうちの少なくとも一部として、録画番組に関するキーワードを送信し、番組情報受信部２１が上記録画番組に関するキーワードそのものを受信した場合、表示情報取得部２２は、表示情報として上記キーワードそのものを取得する。また、番組情報受信部２１によって受信された番組情報が、番組情報取得部１２が取得した番組情報のうち、少なくとも一部の場合、表示情報取得部２２は、上記番組情報に含まれるキーワードであって、上記録画番組に関する少なくとも一つのキーワードを取得する。これにより、ユーザは録画番組の番組情報に含まれるキーワードを検索することができる。録画番組は既に放送された番組であるため、ユーザはインターネッ

ト上に掲載されている当該番組に対する視聴後の感想、当該番組の内容に対する視聴者の反応の度合い（所謂、盛り上がり状況）、または当該番組の結末等の重要な部分に関する情報（所謂、ネタバレ情報）等を得ることができる。例えば、録画番組を視聴する前に、予めこれらの情報を得たい場合には好適である。

[0134] 上記の録画番組は、テレビ１０にＤＬＮＡ（Digital Living Network Alliance；登録商標）等で接続された外部のレコーダ（記録装置）によって録画されていてもよい。この場合、テレビ１０の番組情報取得部１２が当該放送番組の番組情報を取得し、レコーダの記憶部に当該放送番組のデータと一緒に当該放送番組の番組情報を記憶させておく。また、特段本構成を意図していないレコーダであっても、放送番組の番組情報は放送ストリーム内に重畳されているため、録画の際に当該番組情報が削除されていなければ、テレビ１０は通常の再生処理を通じて放送時に重畳されていた番組情報を当該レコーダから取得することができる。これにより、レコーダに録画された録画番組であってもその番組情報があれば、当該番組情報に含まれるキーワードを検索することができる。

[0135] なお、ユーザが録画番組を視聴中に、当該録画番組の放送局に関連するウェブサイトを検索することもできる。この場合、ユーザが公式ウェブサイトの検索を行う機能のページへの移動指示を行った場合、番組情報取得部１２が、録画番組に関する番組情報を記憶部から取得し、番組情報送信部１３が、番組情報取得部１２が取得した番組情報から、放送局を示す識別子を抽出し、当該識別子を含む放送局情報を番組情報受信部２１へ送信する。そして、表示情報取得部７２が、表示情報として、上記番組情報に含まれる識別子によって特定される放送局の公式ウェブサイトへ誘導する情報を取得する。

[0136] 〔ソフトウェアによる実現例〕

テレビ１０、スマートフォン２０およびスマートフォン７０の各ブロックは、集積回路（ＩＣチップ）等に形成された論理回路（ハードウェア）によって実現してもよいし、ＣＰＵ（Central Processing Unit）を用いてソフト

ウェアによって実現してもよい。

[0137] 後者の場合、テレビ１０、スマートフォン２０およびスマートフォン７０は、各機能を実現するソフトウェアであるプログラムの命令を実行するＣＰＵ、上記プログラムおよび各種データがコンピュータ（またはＣＰＵ）で読み取り可能に記録されたＲＯＭ（Read Only Memory）または記憶装置（これらを「記録媒体」と称する）、上記プログラムを展開するＲＡＭ（Random Access Memory）などを備えている。そして、コンピュータ（またはＣＰＵ）が上記プログラムを上記記録媒体から読み取って実行することにより、本発明の目的が達成される。上記記録媒体としては、「一時的でない有形の媒体」、例えば、テープ、ディスク、カード、半導体メモリ、プログラマブルな論理回路などを用いることができる。また、上記プログラムは、該プログラムを伝送可能な任意の伝送媒体（通信ネットワークや放送波等）を介して上記コンピュータに供給されてもよい。なお、本発明は、上記プログラムが電子的な伝送によって具現化された、搬送波に埋め込まれたデータ信号の形態でも実現され得る。

[0138] 発明の詳細な説明の項においてなされた具体的な実施形態または実施例は、あくまでも、本発明の技術内容を明らかにするものであって、そのような具体例にのみ限定して狭義に解釈されるべきものではなく、本発明の精神と次に記載する請求の範囲内で、いろいろと変更して実施することができるものである。

[0139] [まとめ]

本発明の態様１に係る放送番組再生システムは、放送番組を受信して表示する放送番組再生装置（テレビ１０）と、端末装置（スマートフォン２０、スマートフォン７０）と、を備えた放送番組再生システムであって、上記放送番組再生装置は、上記放送番組に関する番組情報を取得する番組情報取得手段（番組情報取得部１２）と、上記番組情報のうち少なくとも一部を、上記端末装置に送信する番組情報送信手段（番組情報送信部１３）と、上記端末装置から送信された映像を受信する映像受信手段（映像受信部１５）と、

上記放送番組と上記映像とを同時に表示する表示手段（表示制御部１６、表示部１７）と、を備え、上記端末装置は、上記端末装置の画面全体に表示されている映像と同じ映像を、上記放送番組再生装置に送信する映像送信手段（映像送信部３１）と、上記放送番組再生装置から送信された上記番組情報を受信する番組情報受信手段（番組情報受信部２１）と、上記番組情報に基づき、所定の表示情報を取得する表示情報取得手段（表示情報取得部２２、表示情報取得部７２）と、上記表示情報を、ユーザが選択可能な形式で上記画面に表示する表示情報表示手段（表示制御部２８、表示制御部７８、表示部２９）と、を備えている。

[0140] 上記の構成によれば、端末装置が、放送番組再生装置が表示している放送番組に関する番組情報のうち少なくとも一部を、放送番組再生装置から受信し、ユーザが選択可能な形式で画面に表示するため、放送番組再生システムは、放送番組再生装置の画面で、放送番組と、当該放送番組に関する番組情報の表示情報との両方を、ユーザに提供することができる。

[0141] また、放送番組再生装置には、端末装置の画面全体に表示されている映像と同じ映像が表示されているため、ユーザは、端末装置の画面に視点を移動させることなく、放送番組再生装置の画面を見て、端末装置の画面に表示された表示情報のうち、所望の表示情報を選択する操作を行うことができる。よって、ユーザの手間を省くことができる。

[0142] 本発明の態様２に係る放送番組再生システムは、上記態様１において、上記番組情報送信手段は、上記番組情報のうちの少なくとも一部として、上記放送番組に関するキーワードを送信し、上記表示情報取得手段は、上記表示情報として、受信された上記キーワードそのものを取得し、上記端末装置は、上記キーワードがユーザによって選択された場合、上記キーワードに基づく検索を検索サーバに要求する検索要求手段（検索要求部２６）と、上記検索サーバから提供された検索結果を受信する検索結果受信手段（検索結果受信部２７）と、上記検索結果を上記画面に表示する検索結果表示手段（表示制御部２８、表示部２９）と、をさらに備えていてもよい。

[0143] 上記の構成によれば、放送番組再生装置が番組情報のうち少なくとも一部として、放送番組に関するキーワードを送信し、端末装置が受信したキーワードをユーザが選択可能な形式で画面に表示するため、放送番組再生システムは、放送番組再生装置の画面で、放送番組と、当該放送番組に関するキーワードとの両方を、ユーザに提供することができる。また、ユーザは、端末装置の画面に視点を移動させることなく、放送番組再生装置の画面上で、検索したいキーワードを選択することができる。これにより、検索したい文字列を端末装置の画面上で入力する手間を省くことができ、操作性を向上させることができる。

[0144] また、上記キーワードがユーザによって選択された場合、端末装置は、上記キーワードに基づく検索を要求した検索サーバから提供された検索結果を画面に表示し、放送番組再生装置は、放送番組と、上記検索結果とを画面に表示する。これにより、放送番組再生システムは、ユーザによって選択されたキーワードであって、上記放送番組に関するキーワードの検索結果を、放送番組と共にユーザに提供することができる。

[0145] 本発明の態様 3 に係る放送番組再生システムは、上記態様 1 において、上記表示情報取得手段は、上記表示情報として、上記番組情報に含まれる、上記放送番組に関する少なくとも一つのキーワードを取得し、上記端末装置は、上記キーワードがユーザによって選択された場合、上記キーワードに基づく検索を検索サーバに要求する検索要求手段（検索要求部 26）と、上記検索サーバから提供された検索結果を受信する検索結果受信手段（検索結果受信部 27）と、上記検索結果を上記画面に表示する検索結果表示手段（表示制御部 28、表示部 29）と、をさらに備えていてもよい。

[0146] 上記の構成によれば、端末装置が、放送番組再生装置が表示している放送番組に関する番組情報のうち少なくとも一部から、上記放送番組に関する少なくとも一つのキーワードを取得し、当該キーワードをユーザが選択可能な形式で画面に表示するため、放送番組再生システムは、放送番組再生装置の画面で、放送番組と、当該放送番組に関するキーワードとの両方を、ユーザ

に提供することができる。また、ユーザは、端末装置の画面に視点を移動させることなく、放送番組再生装置の画面上で、検索したいキーワードを選択することができる。これにより、検索したい文字列を端末装置の画面上で入力する手間を省くことができ、操作性を向上させることができる。

[0147] また、上記キーワードがユーザによって選択された場合、端末装置は、上記キーワードに基づく検索を要求した検索サーバから提供された検索結果を画面に表示し、放送番組再生装置は、放送番組と、上記検索結果とを画面に表示する。これにより、放送番組再生システムは、ユーザによって選択されたキーワードであって、上記放送番組に関するキーワードの検索結果を、放送番組と共にユーザに提供することができる。

[0148] 本発明の態様４に係る放送番組再生システムは、上記態様１から３において、上記番組情報送信手段は、上記番組情報として、上記放送番組を提供する放送局を示す識別子を送信し、上記表示情報取得手段は、上記表示情報として、上記識別子によって特定される上記放送局に関連するウェブサイトへユーザを誘導する情報を取得し、上記端末装置は、上記表示情報がユーザによって選択された場合、上記ウェブサイトにアクセスしてそのホームページを取得するホームページ取得手段（ホームページ取得部３２）と、上記ホームページを上記画面に表示するホームページ表示手段（表示制御部７８、表示部２９）と、をさらに備えていてもよい。

[0149] 上記の構成によれば、放送番組再生装置が番組情報のうち少なくとも一部として、放送番組を提供する放送局を示す識別子を送信し、端末装置が受信した識別子によって特定される放送局に関連するウェブサイトへユーザを誘導する表示情報を、ユーザが選択可能な形式で画面に表示するため、放送番組再生システムは、放送番組再生装置の画面で、放送番組と、当該放送番組の放送局に関連するウェブサイトへユーザを誘導する表示情報との両方を、ユーザに提供することができる。また、ユーザは、端末装置の画面に視点を移動させることなく、当該表示情報を選択することで、放送番組再生装置の画面上で、放送局に関連するウェブサイトにアクセスするための操作をおこ

なうことができる。これにより、放送局に関連するウェブサイトを検索するという操作を端末装置の画面上で行う手間を省くことができ、操作性を向上させることができる。

[0150] また、上記表示情報がユーザによって選択された場合、端末装置は、上記ウェブサイトにアクセスしてそのホームページを取得し、取得したホームページを画面に表示する。そして、放送番組再生装置は、放送番組と、上記ホームページとを画面に表示する。これにより、放送番組再生システムは、ユーザによって選択されたホームページを、放送番組と共にユーザに提供することができる。

[0151] 本発明の態様5に係る放送番組再生システムは、上記態様1から4において、上記端末装置は、上記表示情報取得手段及び上記表示情報表示手段を制御するアプリケーションの起動を制御する起動制御手段（アプリ起動部25）を更に備え、上記番組情報取得手段は、上記放送番組再生装置が受信する放送番組が変更されたタイミング、あるいは所定のタイミングで、放送番組に関する番組情報を取得し、上記番組情報送信手段は、上記番組情報取得手段が取得した番組情報のうち少なくとも一部を、上記端末装置に送信し、上記起動制御手段は、上記番組情報受信手段が上記番組情報を受信したことをトリガーとして、上記アプリケーションを起動させてもよい。

[0152] 上記の構成によれば、放送番組が変更されたタイミングあるいは予め定められたタイミングで番組情報取得手段が放送番組の番組情報を取得すると、当該番組情報に基づき、所定の表示情報を、ユーザが選択可能な形式で上記画面に自動的に表示することができる。

[0153] 本発明の態様6に係る放送番組再生システムは、上記態様1から5において、上記放送番組再生装置は、自装置あるいは外部の記録装置によって録画された放送番組をも表示するものであり、上記番組情報取得手段は、自装置あるいは上記外部の記録装置に記憶された、上記録画された放送番組に関する上記番組情報をも取得してもよい。

[0154] 上記の構成によれば、放送番組再生装置あるいは外部の記録装置に録画さ

れた録画番組であってもその番組情報があれば、当該番組情報に含まれるキーワードを検索したり、録画番組の放送局に関連するウェブサイトを検索したりすることができる。

[0155] 本発明の態様7に係る放送番組再生装置は、放送番組を受信して表示する放送番組再生装置であって、上記放送番組に関する番組情報を取得する番組情報取得手段と、上記番組情報のうち少なくとも一部を、端末装置に送信する番組情報送信手段と、上記端末装置から送信された映像であって、上記端末装置の画面全体にユーザが選択可能な形式で表示されている映像と同じ映像を受信する映像受信手段と、上記放送番組と上記映像とを同時に表示する表示手段と、を備えていることを特徴としている。

[0156] 本発明の態様8に係る端末装置は、放送番組を受信して表示する放送番組再生装置と通信を行う端末装置であって、当該端末装置の画面全体に表示されている映像と同じ映像を、上記放送番組再生装置に送信する映像送信手段と、上記放送番組再生装置から送信された上記放送番組に関する番組情報を受信する番組情報受信手段と、上記番組情報に基づき、所定の表示情報を取得する表示情報取得手段と、上記表示情報を、ユーザが選択可能な形式で上記画面に表示する表示情報表示手段と、を備えていることを特徴としている。

[0157] 本発明は上述した各実施形態に限定されるものではなく、請求項に示した範囲で種々の変更が可能であり、異なる実施形態にそれぞれ開示された技術的手段を適宜組み合わせて得られる実施形態についても本発明の技術的範囲に含まれる。さらに、各実施形態にそれぞれ開示された技術的手段を組み合わせることにより、新しい技術的特徴を形成することができる。

産業上の利用可能性

[0158] 本発明は、テレビジョン受像機などの放送番組再生システムおよび放送番組再生システムと通信可能な端末装置に利用することができる。

符号の説明

[0159] 1 放送番組再生システム

- 1 0 テレビ（テレビジョン受像機、放送番組再生装置）
- 1 1 放送番組受信部
- 1 2 番組情報取得部（番組情報取得手段）
- 1 3 番組情報送信部（番組情報送信手段）
- 1 4 取得要求受信部
- 1 5 映像受信部（映像受信手段）
- 1 6 表示制御部（表示手段）
- 1 7 表示部（表示手段）
- 2 0 スマートフォン（端末装置）
- 2 1 番組情報受信部（番組情報受信手段）
- 2 2 表示情報取得部（表示情報取得手段）
- 2 3 取得要求送信部
- 2 4 入力受付部
- 2 5 アプリ起動部（起動制御手段）
- 2 6 検索要求部（検索要求手段）
- 2 7 検索結果受信部（検索結果受信手段）
- 2 8 表示制御部（表示情報表示手段、検索結果表示手段）
- 2 9 表示部（表示情報表示手段、検索結果表示手段、ホームページ表示手段）
- 3 1 映像送信部（映像送信手段）
- 7 放送番組再生システム
- 7 2 表示情報取得部（表示情報取得手段）
- 7 8 表示制御部（表示情報表示手段、ホームページ表示手段）
- 3 2 ホームページ取得部（ホームページ取得手段）

請求の範囲

[請求項1] 放送番組を受信して表示する放送番組再生装置と、端末装置と、を備えた放送番組再生システムであって、

上記放送番組再生装置は、

上記放送番組に関する番組情報を取得する番組情報取得手段と、

上記番組情報のうち少なくとも一部を、上記端末装置に送信する番組情報送信手段と、

上記端末装置から送信された映像を受信する映像受信手段と、

上記放送番組と上記映像とを同時に表示する表示手段と、を備え、

上記端末装置は、

上記端末装置の画面全体に表示されている映像と同じ映像を、上記放送番組再生装置に送信する映像送信手段と、

上記放送番組再生装置から送信された上記番組情報を受信する番組情報受信手段と、

上記番組情報に基づき、所定の表示情報を取得する表示情報取得手段と、

上記表示情報を、ユーザが選択可能な形式で上記画面に表示する表示情報表示手段と、を備えていることを特徴とする放送番組再生システム。

[請求項2] 上記番組情報送信手段は、上記番組情報のうちの少なくとも一部として、上記放送番組に関するキーワードを送信し、

上記表示情報取得手段は、上記表示情報として、受信された上記キーワードそのものを取得し、

上記端末装置は、

上記キーワードがユーザによって選択された場合、上記キーワードに基づく検索を検索サーバに要求する検索要求手段と、

上記検索サーバから提供された検索結果を受信する検索結果受信

手段と、

上記検索結果を上記画面に表示する検索結果表示手段と、をさらに備えていることを特徴とする請求項 1 に記載の放送番組再生システム。

[請求項3]

上記表示情報取得手段は、上記表示情報として、上記番組情報に含まれる、上記放送番組に関する少なくとも一つのキーワードを取得し、

上記端末装置は、

上記キーワードがユーザによって選択された場合、上記キーワードに基づく検索を検索サーバに要求する検索要求手段と、

上記検索サーバから提供された検索結果を受信する検索結果受信手段と、

上記検索結果を上記画面に表示する検索結果表示手段と、をさらに備えていることを特徴とする請求項 1 に記載の放送番組再生システム。

[請求項4]

上記番組情報送信手段は、上記番組情報として、上記放送番組を提供する放送局を示す識別子を送信し、

上記表示情報取得手段は、上記表示情報として、上記識別子によって特定される上記放送局に関連するウェブサイトへユーザを誘導する情報を取得し、

上記端末装置は、

上記表示情報がユーザによって選択された場合、上記ウェブサイトにアクセスしてそのホームページを取得するホームページ取得手段と、

上記ホームページを上記画面に表示するホームページ表示手段と、をさらに備えていることを特徴とする請求項 1 から 3 の何れか 1 項に記載の放送番組再生システム。

[請求項5]

上記端末装置は、上記表示情報取得手段及び上記表示情報表示手段

を制御するアプリケーションの起動を制御する起動制御手段を更に備え、

上記番組情報取得手段は、上記放送番組再生装置が受信する放送番組が変更されたタイミング、あるいは所定のタイミングで、放送番組に関する番組情報を取得し、

上記番組情報送信手段は、上記番組情報取得手段が取得した番組情報のうち少なくとも一部を、上記端末装置に送信し、

上記起動制御手段は、上記番組情報受信手段が上記番組情報を受信したことをトリガーとして、上記アプリケーションを起動させることを特徴とする請求項1から4の何れか1項に記載の放送番組再生システム。

[請求項6] 上記放送番組再生装置は、自装置あるいは外部の記録装置によって録画された放送番組をも表示するものであり、

上記番組情報取得手段は、自装置あるいは上記外部の記録装置に記憶された、上記録画された放送番組に関する上記番組情報をも取得することを特徴とする請求項1から5の何れか1項に記載の放送番組再生システム。

[請求項7] 放送番組を受信して表示する放送番組再生装置であって、
上記放送番組に関する番組情報を取得する番組情報取得手段と、
上記番組情報のうち少なくとも一部を、端末装置に送信する番組情報送信手段と、

上記端末装置から送信された映像であって、上記端末装置の画面全体にユーザが選択可能な形式で表示されている映像と同じ映像を受信する映像受信手段と、

上記放送番組と上記映像とを同時に表示する表示手段と、を備えていることを特徴とする放送番組再生装置。

[請求項8] 放送番組を受信して表示する放送番組再生装置と通信を行う端末装置であって、

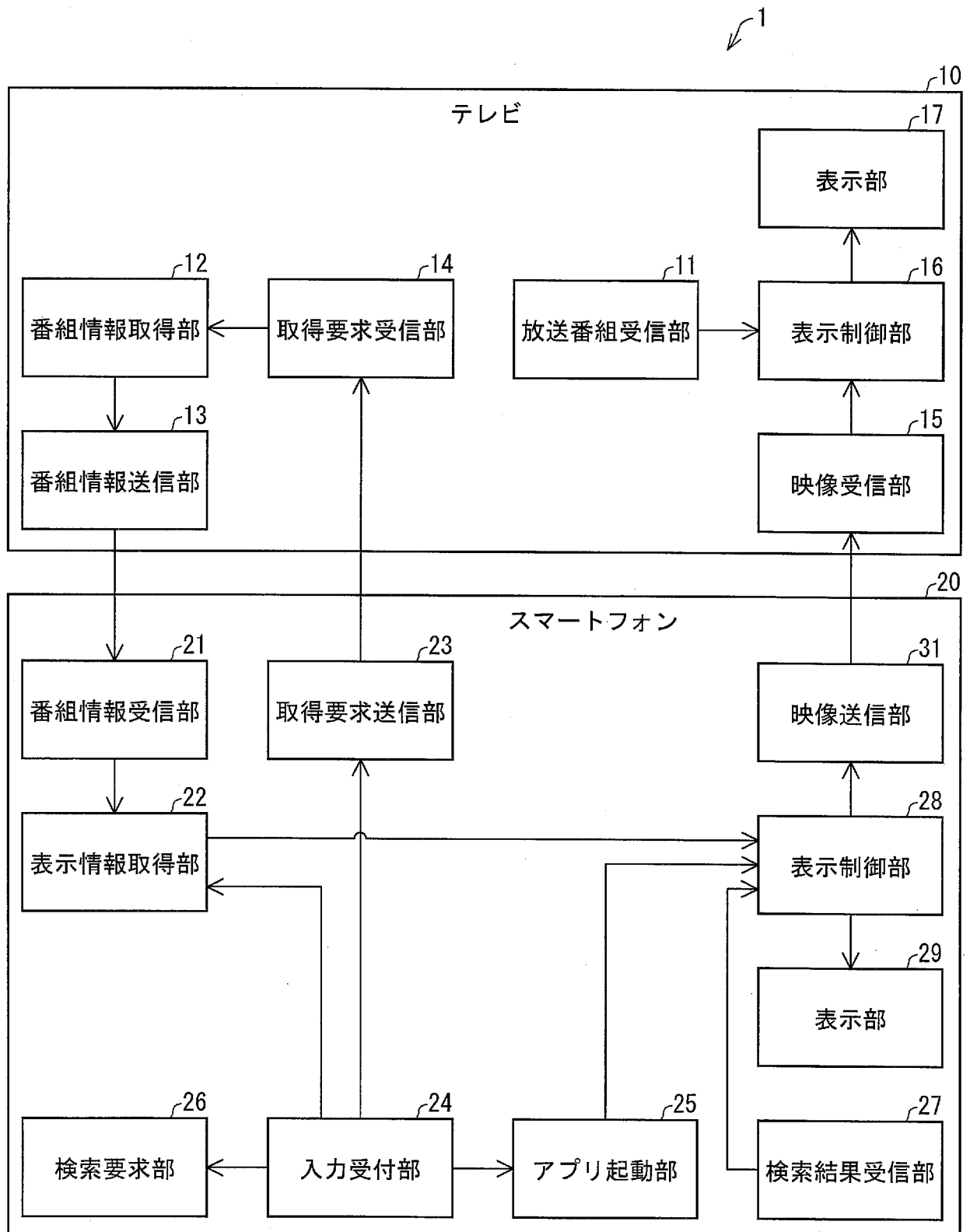
当該端末装置の画面全体に表示されている映像と同じ映像を、上記放送番組再生装置に送信する映像送信手段と、

上記放送番組再生装置から送信された上記放送番組に関する番組情報を受信する番組情報受信手段と、

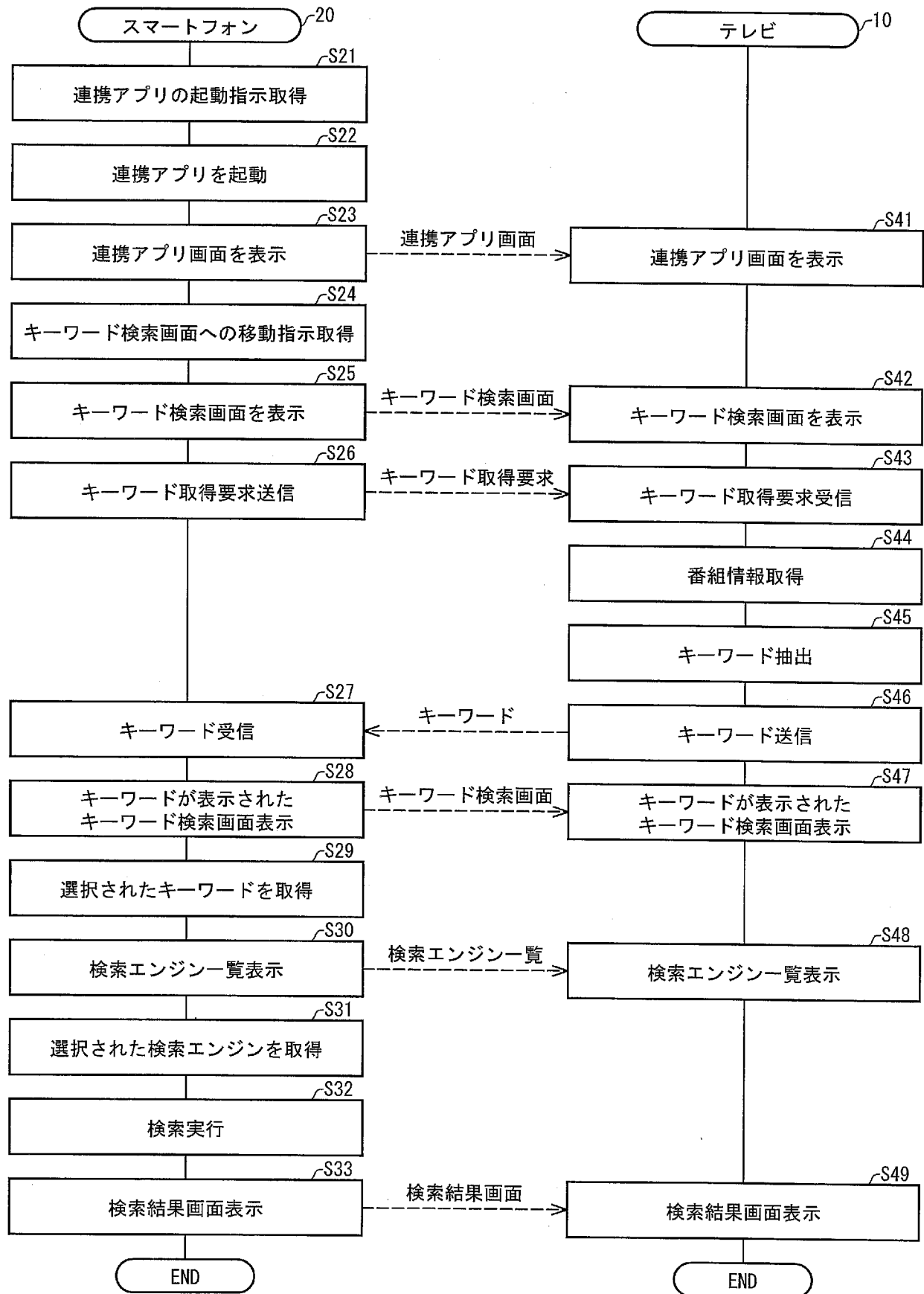
上記番組情報に基づき、所定の表示情報を取得する表示情報取得手段と、

上記表示情報を、ユーザが選択可能な形式で上記画面に表示する表示情報表示手段と、を備えていることを特徴とする端末装置。

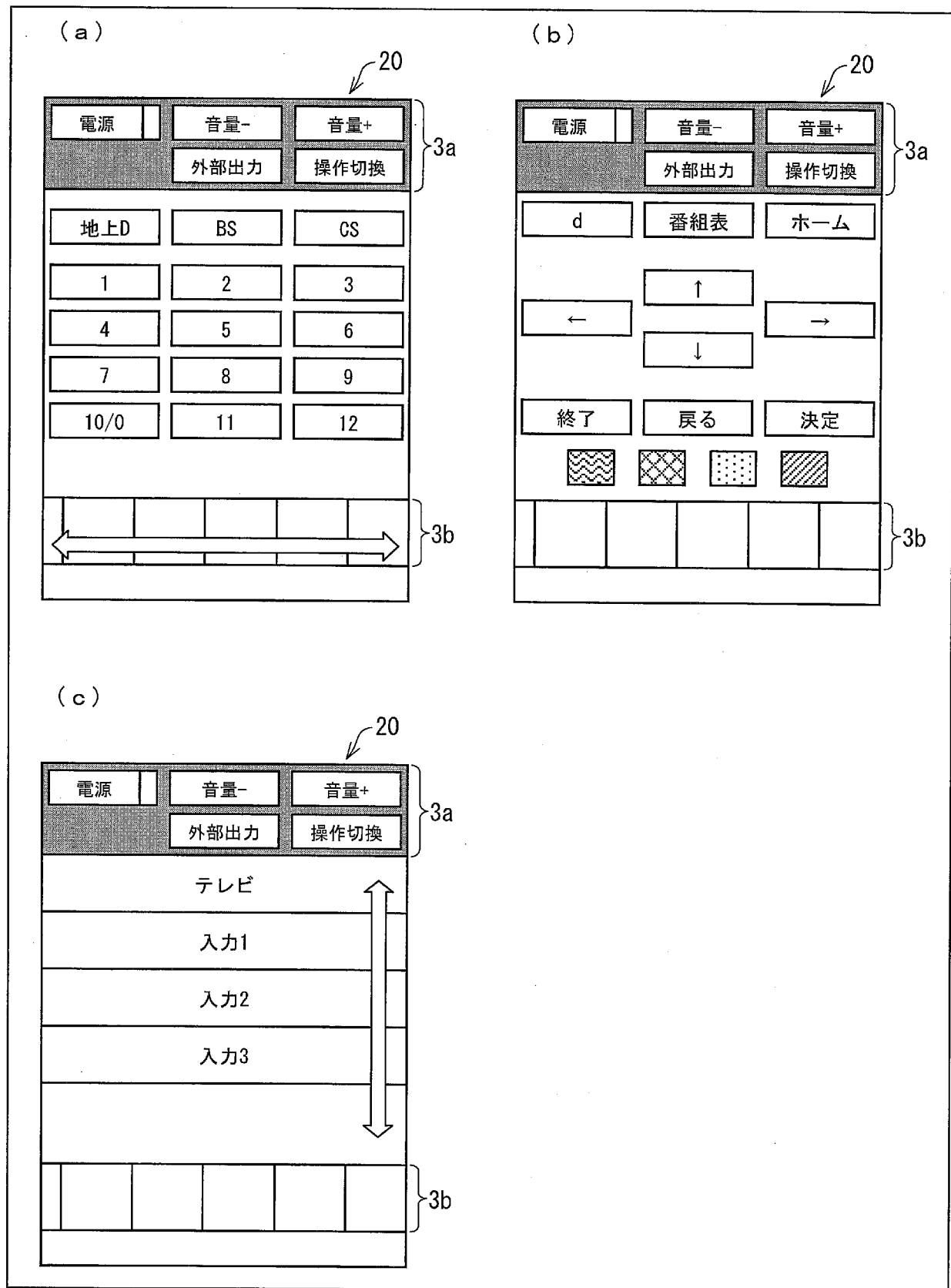
[図1]



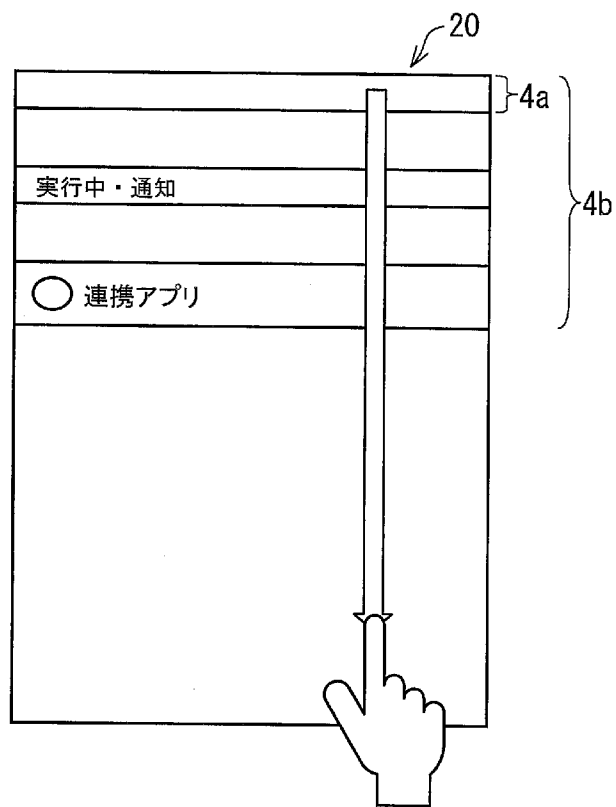
[図2]



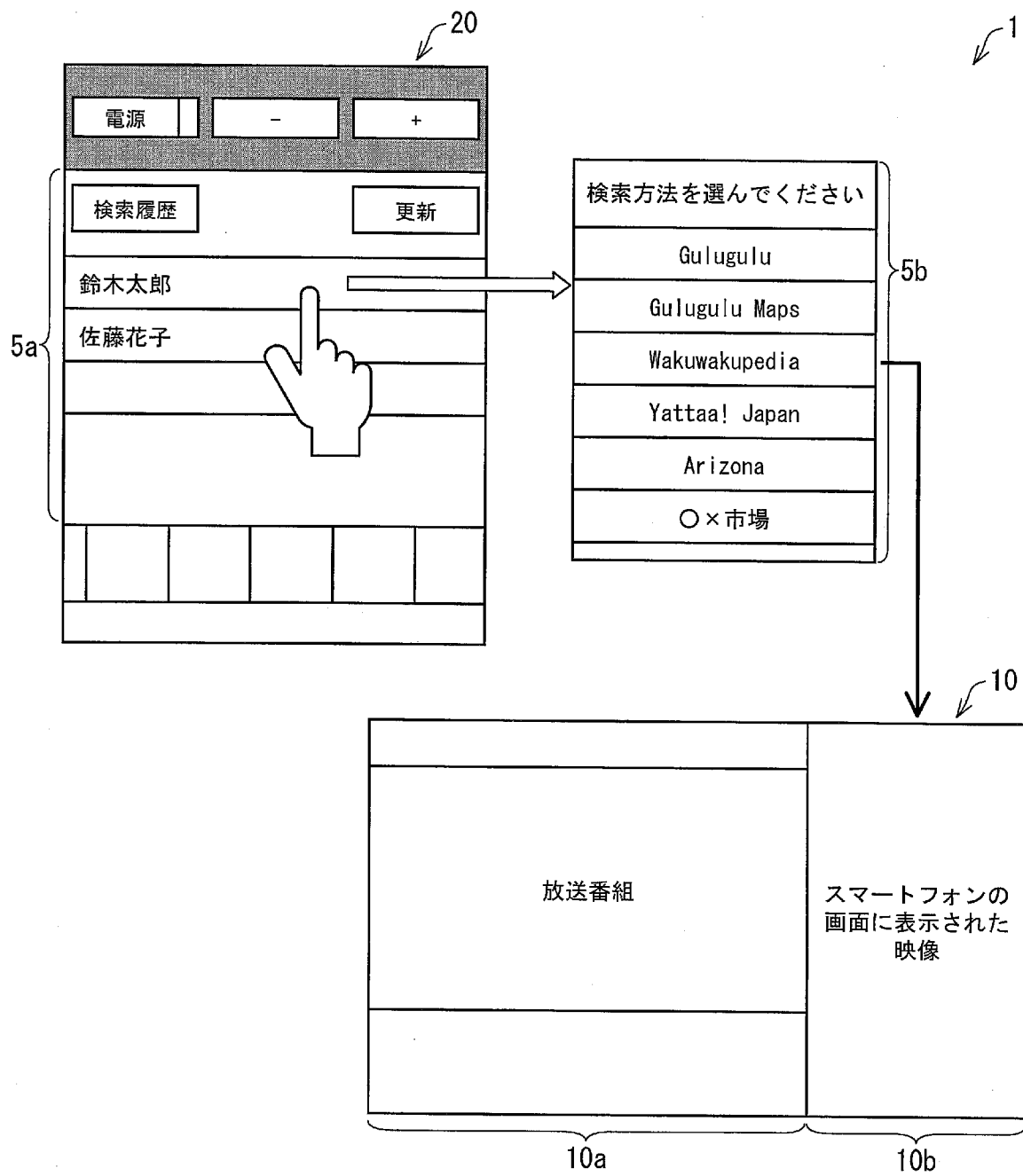
[図3]



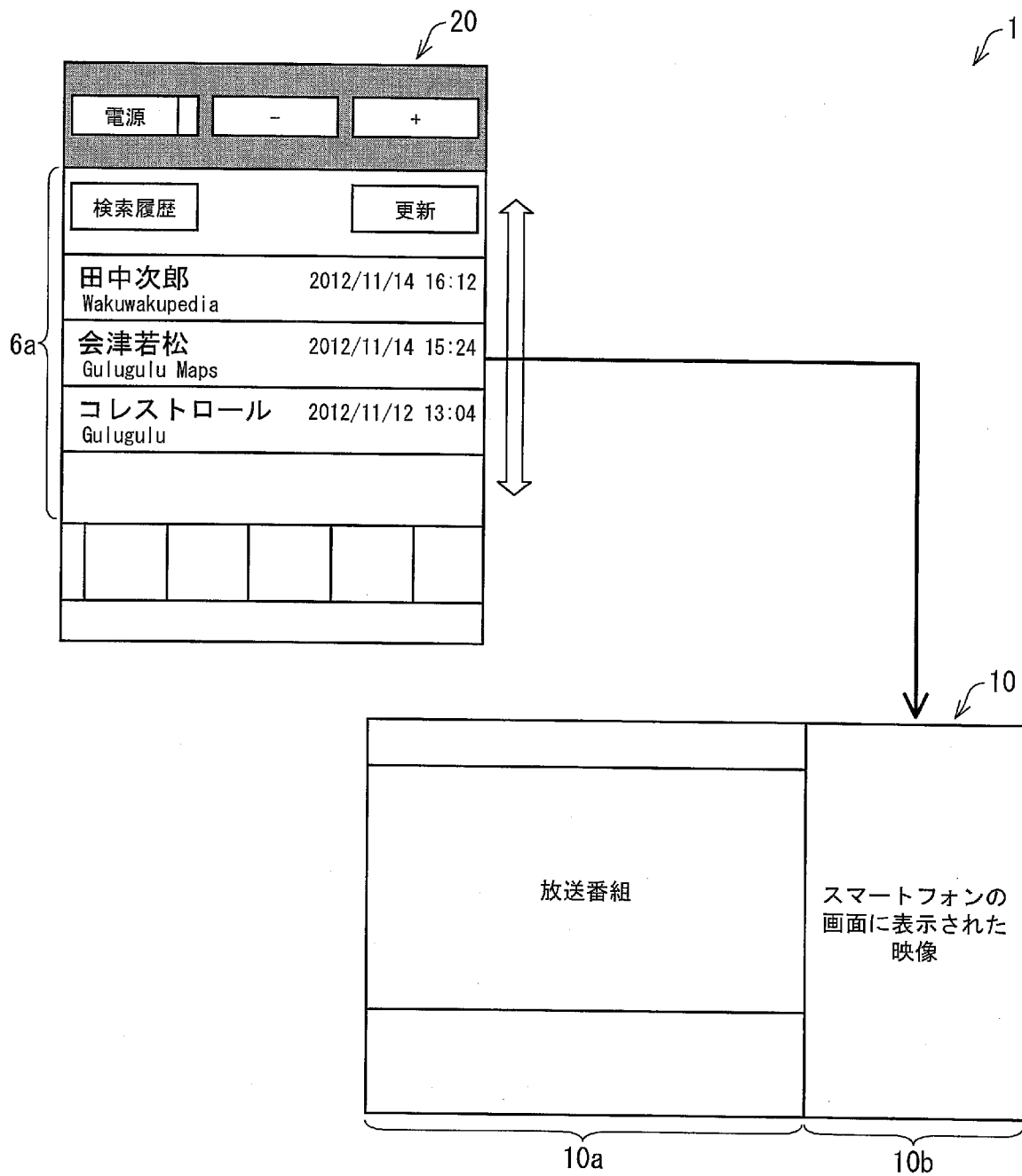
[図4]



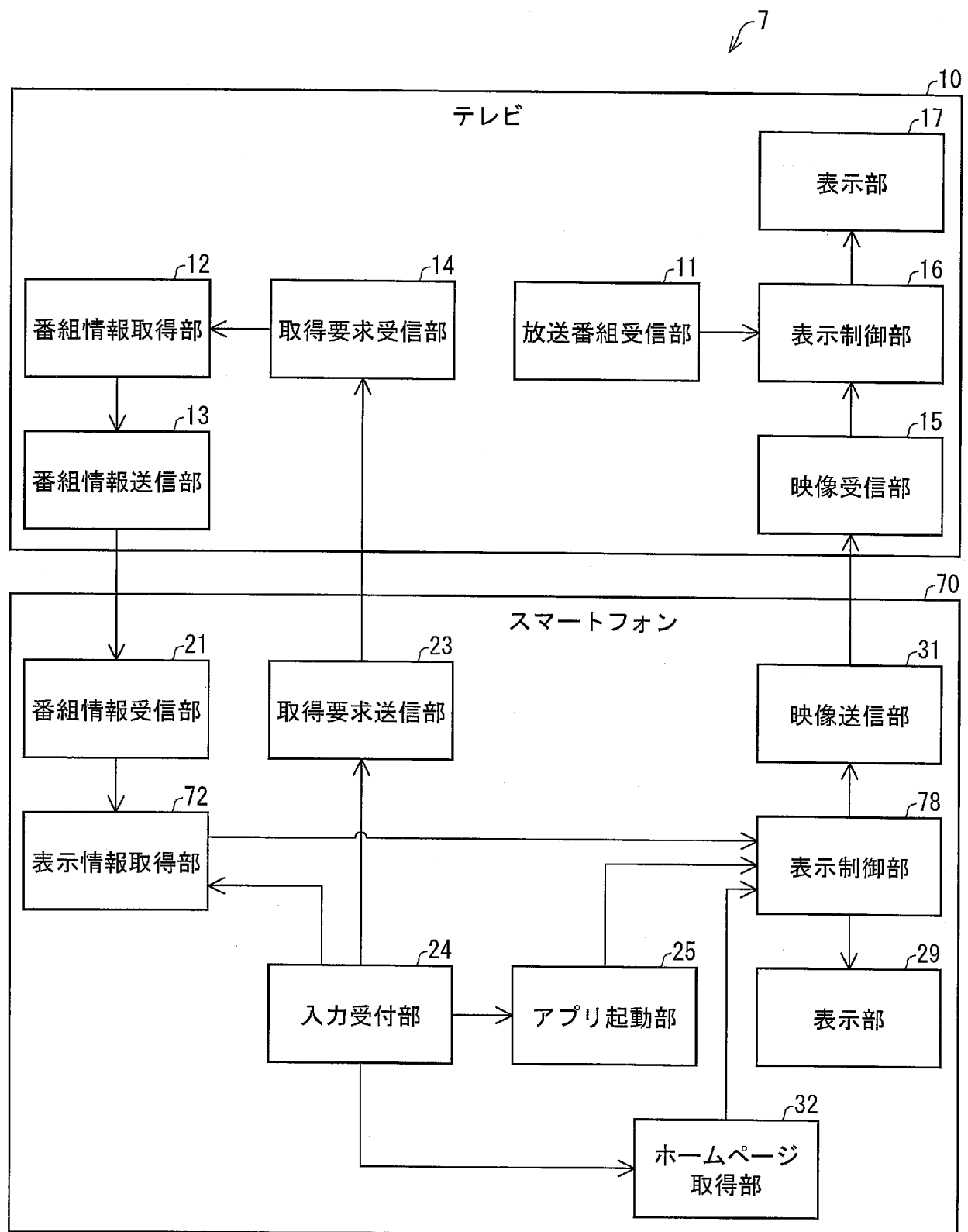
[図5]



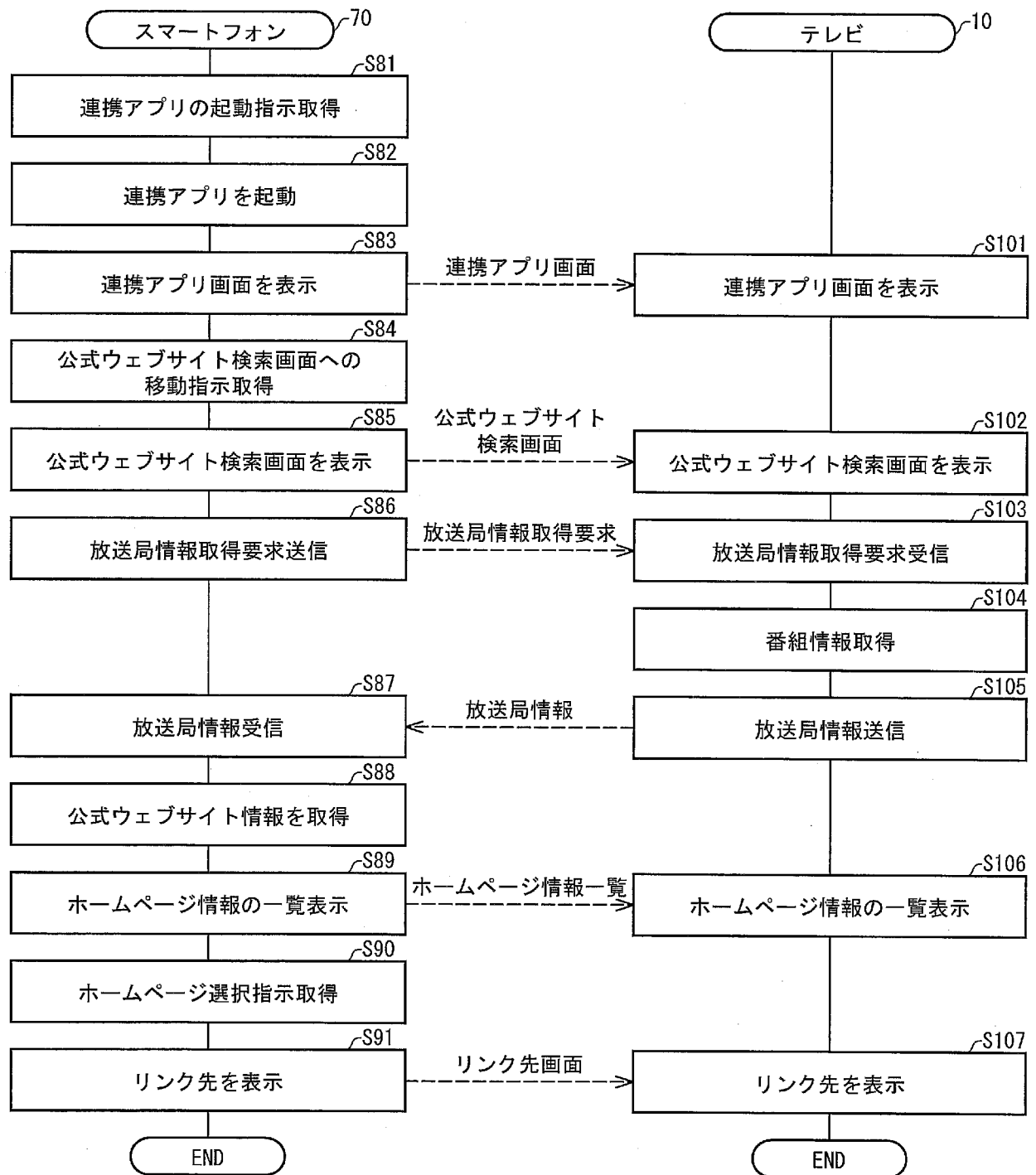
[図6]



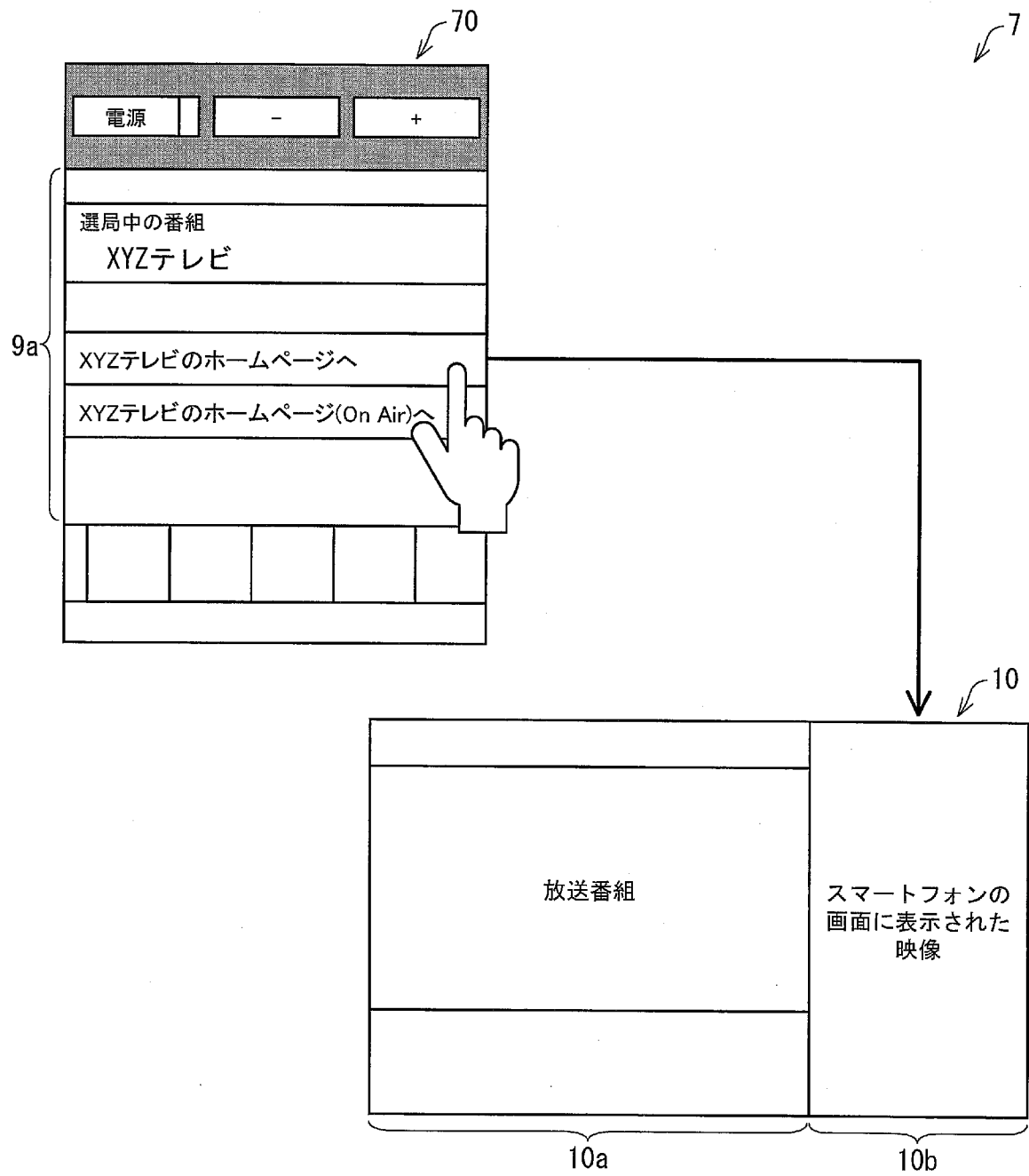
[図7]



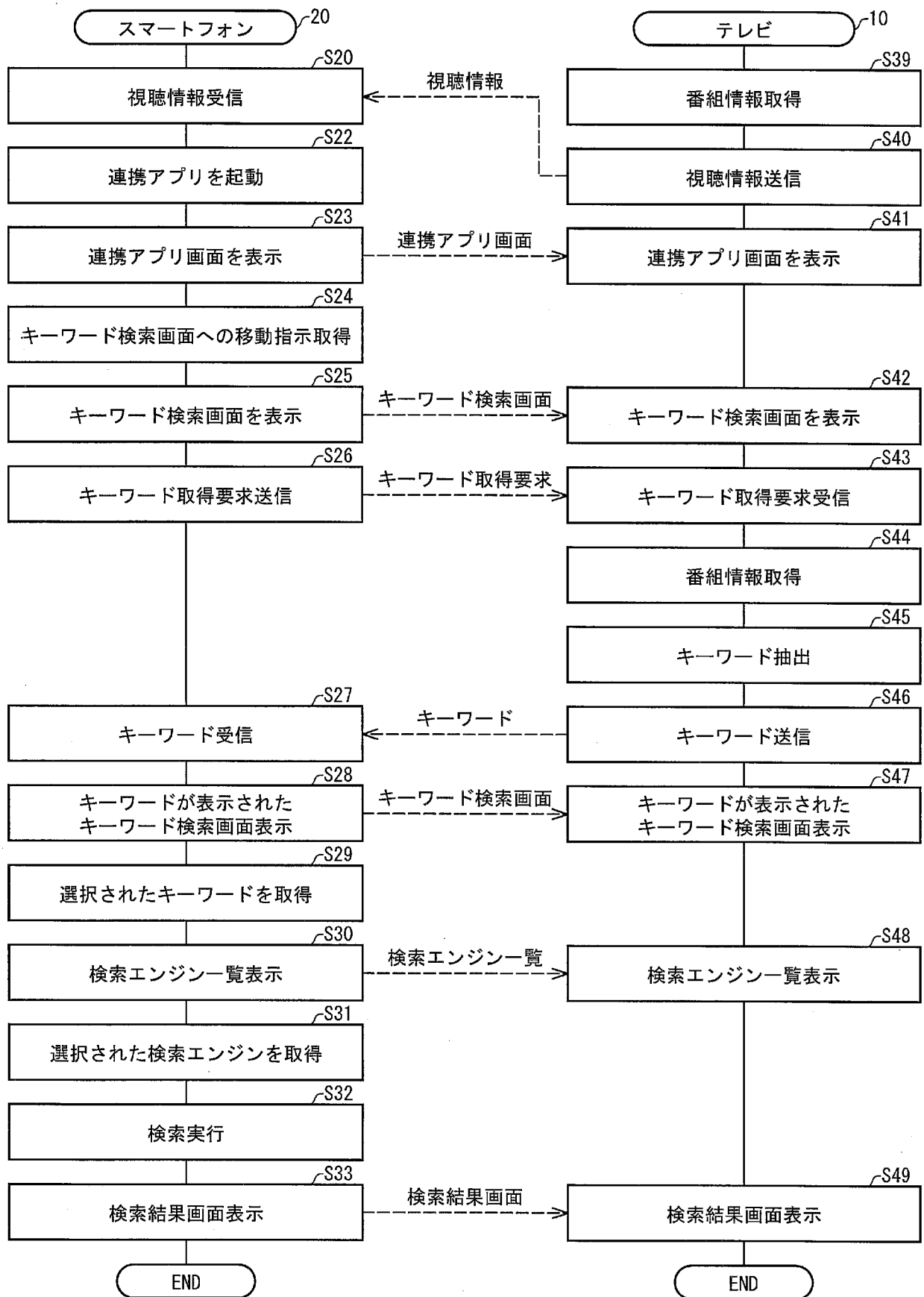
[図8]



[図9]



[図10]



[図11]



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2013/082596

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

H04N21/431(2011.01)i, H04N21/436(2011.01)i, H04N21/4722(2011.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

H04N21/431, H04N21/436, H04N21/4722

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2014
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2014	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2014

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y A	JP 2012-182533 A (Toshiba Corp.), 20 September 2012 (20.09.2012), paragraphs [0009] to [0030]; fig. 1 to 3 & US 2012/0222079 A1	1-3, 5-8 4
Y A	JP 2003-244289 A (Toshiba Corp.), 29 August 2003 (29.08.2003), paragraphs [0005], [0018] to [0024], [0042]; fig. 1 (Family: none)	1-3, 5-8 4
Y	JP 2008-294943 A (Hitachi, Ltd.), 04 December 2008 (04.12.2008), paragraphs [0037] to [0046]; fig. 4 to 10 (Family: none)	6

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
28 February, 2014 (28.02.14)

Date of mailing of the international search report
11 March, 2014 (11.03.14)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2013/082596

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP 3149325 U (Yugen Kaisha Internet & Arts), 26 March 2009 (26.03.2009), paragraph [0004] (Family: none)	4

A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（I P C））

Int.Cl. H04N21/431(2011.01)i, H04N21/436(2011.01)i, H04N21/4722(2011.01)i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（I P C））

Int.Cl. H04N21/431, H04N21/436, H04N21/4722

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1 9 2 2 - 1 9 9 6 年
日本国公開実用新案公報	1 9 7 1 - 2 0 1 4 年
日本国実用新案登録公報	1 9 9 6 - 2 0 1 4 年
日本国登録実用新案公報	1 9 9 4 - 2 0 1 4 年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y A	JP 2012-182533 A（株式会社東芝）2012.09.20, 段落【0009】 ～【0030】、第1-3図 & US 2012/0222079 A1	1-3, 5-8 4
Y A	JP 2003-244289 A（株式会社東芝）2003.08.29, 段落【0005】、 【0018】～【0024】、【0042】、第1図（ファミリーなし）	1-3, 5-8 4
Y	JP 2008-294943 A（株式会社日立製作所）2008.12.04, 段落【00 37】～【0046】、第4-10図（ファミリーなし）	6

☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）

「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

2 8 . 0 2 . 2 0 1 4

国際調査報告の発送日

1 1 . 0 3 . 2 0 1 4

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁（I S A / J P）

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官（権限のある職員）

福西 章人

電話番号 03-3581-1101 内線 3541

5 C

4 6 8 7

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
A	JP 3149325 U (有限会社インターネットアンドアーツ) 2009. 03. 26, 段落【0004】 (ファミリーなし)	4